

# 上海家庭訪問調査レポート

～中国人の生活スタイルと一般消費財の利用に関する意識調査～

2017年6月  
株式会社プラネット

# 目次

---

<b>1. 調査の概要</b>	<b>1</b>
(1) 調査目的	1
(2) 調査概要	1
<b>2. 各家庭での訪問調査結果</b>	<b>2</b>
(1) 1軒目（閔行区古美西路、集合住宅）	2
(2) 2軒目（閔行区銀都路、戸建て）	8
(3) 3軒目（閔行区銀都路、戸建て）	13
(4) 4軒目（宝山区宝菊路、集合住宅）	20
(5) 5軒目（閔行区虹梅南路、戸建て）	28
(6) 6軒目（長寧区富貴東路、集合住宅）	35
(7) 7軒目（松江区莘松路、集合住宅）	39
(8) 8軒目（虹口区飛虹路、集合住宅）	44
(9) 9軒目（楊浦区軍工路、集合住宅）	49
(10) 10軒目（楊浦区江浦路、集合住宅）	52
(11) 11軒目（楊浦区江浦路、集合住宅）	55
(12) 12軒目（黄浦区中華路、集合住宅）	57
(13) 13軒目（静安区海防路、集合住宅）	64
(14) 14軒目（静安区長興路、集合住宅）	69
(15) 15軒目（長寧区芙蓉江路、集合住宅）	71
※ 執筆者：1～5・12軒目：大塚、6～8・13・15軒目：谷口、9～11・14軒目：小中	
<b>3. まとめ</b>	<b>76</b>
<b>4. 本レポートのご利用について</b>	<b>79</b>
<b>5. お問い合わせ先</b>	<b>79</b>

# 1. 調査の概要

## (1) 調査目的

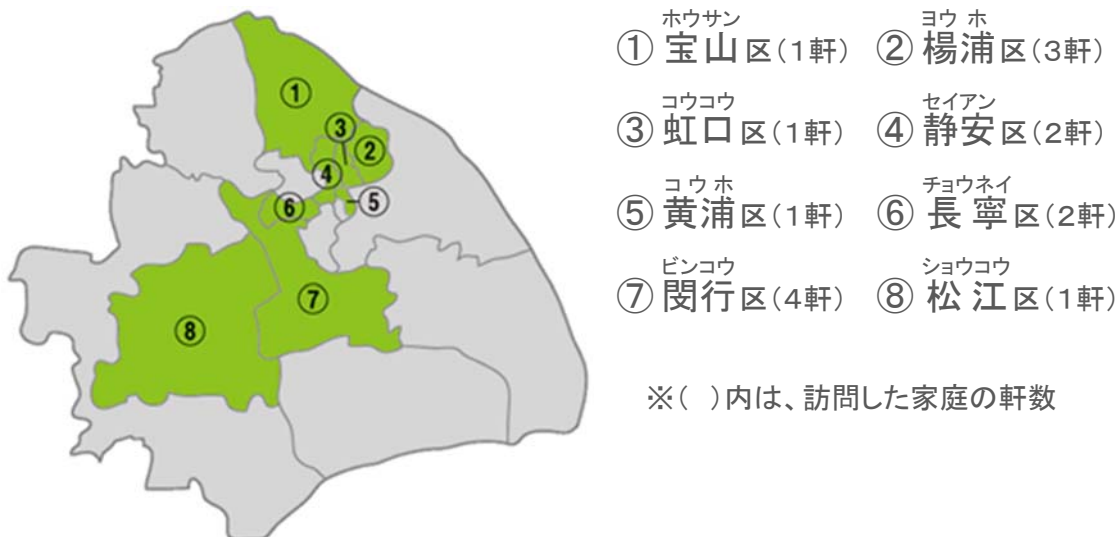
2016年に過去最高の2,403万9,000人を記録した訪日外国人旅行者のうち、国籍・地域別で人数と旅行消費額が最も多く、旅行支出における買物代の比率が最も高かったのは、中国だった。観光庁の「訪日外国人消費動向調査」は訪日外国人旅行者の居住地についても調べているが、訪日中国人が一番多い居住地は上海市という結果が続いており、平成29年1月～3月期には、全体の1/4を超える27.0%となった。

日本の消費財流通に携わるメーカー・卸売業をはじめとするみなさまが、今後のインバウンド消費や越境ECへの対応を検討される際のご参考になるよう、当社は2016年12月、上海市に在住し、日本へ旅行する経済的な余裕のある所得層の家庭15軒を訪問し、一般消費財の購買・利用実態を調べた。

## (2) 調査概要

- ・調査方法：調査対象家庭を通訳と訪問し、2時間半かけてリビング、寝室、衣類収納場所、洗面所、浴室、トイレ、洗濯物干し場、台所を回り、一般消費財の購入や利用状況、訪日経験の有無等についてヒアリングを行った。
- ・調査期間：2016年12月7日から14日
- ・調査エリア：上海市内
- ・調査対象：上海市全体で見た時に、トップの1割を占めるといわれる世帯年収500～1,000万円を目安とした15軒の家庭
- ・調査実施者：株式会社プラネット

図：上海市内における訪問先家庭の分布



### (参考) 上海市の概要

上海市の面積は群馬県とほぼ同じ6,340.5k㎡で、2015年末時点の常住人口は2,415万2,700人。同時期の総人口に占める割合は1.8%だが、域内総生産(GDP)は2兆4,964億9,900万元と、中国全体のGDPの3.7%をカバーしている。

## 2. 各家庭での訪問調査結果

### (1) 1軒目 (関行区古美西路、集合住宅)

#### ① サマリー

##### A. 特徴的な生活スタイルと衛生意識

###### a. 清潔さの維持

- ・この「清潔さ」は根源的なもので、日々の掃除の積み重ねから生まれる。風水や運気を意識してか、家の中に汚れたものは放置しないという強い意識がある。家庭ゴミもいつでも集合住宅の共用部分に捨てられるようになっている。

###### b. 日用品の使い分け

- ・石鹸、歯磨き粉、シャンプー、衣料用洗剤などは、使用者の好み、また、大人と子供によって使い分けをしている。
- ・特に子供用に関してはオーガニック製品や日本製品を使用する。また、手洗いをするなど、特に気を配っている様子が見て取れる。

###### c. 換気

- ・空気を滞留させないことが大事と感じていて、寒くても窓を開けて換気をする習慣がある。これも、清潔さの維持で記載したような心理背景があるようだ。しかし、空気質が悪いことは認識していて、換気とセットで、空気清浄機を稼働させている。

###### d. 嫌・ニオイ

製品から発する香りを嫌う。これは、ニオイ＝化学物質であり、体に良くない物、として捉えているからである。

##### B. 日本製品の普及状況

歯磨き粉、歯ブラシ、風邪薬、胃腸薬、下痢止め、鎮咳薬、解熱剤目薬等のOTC医薬品、スキンケア化粧品を中心に利用。特にOTC医薬品が豊富である。在庫状況は③で記載する訪日の頻度にあわせて購入するため、かなりの数を買いだめしているように見受けられた。

##### C. 購買チャネル

普段の買い物は国営スーパー(百聯集団系列)、カルフルをメインで使用している(信用できるお店という認識で選択している)。インターネット上のランキングや友人、知人の口コミを重視し、ある程度目星を付けてから実店舗で購入するスタイルである。日本製品は、1年に1~2回の旅行時に自分で買うか、あるいは、友人に頼むことが多く、ネット通販(越境EC)はあまり使用しない。いずれも偽物販売に対する不信感が非常に強かったが、越境ECにおいては、制度の複雑さ(関税の有無など)からくる不透明さが、利用を阻害しているようだ。

#### ② 詳細

##### A. 居住街区所感

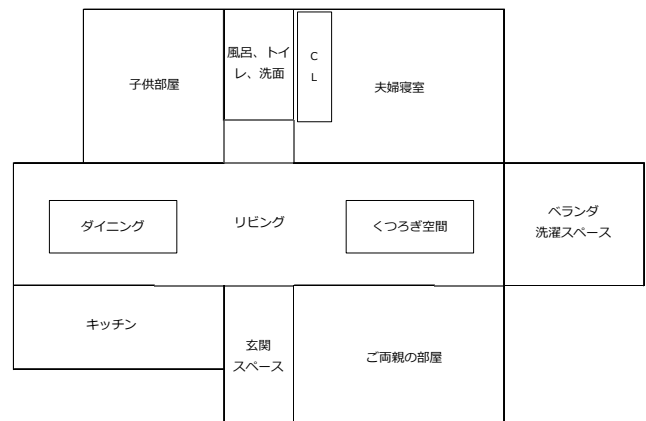


地下鉄12号線の沿線で、上海の中心部からは15kmほど離れている。平均的な居住物件が広範囲に密集する住宅地域。半径1km圏内に中小規模の内資系スーパーはあるが、外資系総合スーパー等の大規模店舗は無い。新興住宅地ではなく、比較的古くから開発されてきた居住エリアと見られ、世帯収入は調査条件の中のミドル層が集まっている印象を受けた。

##### B. 訪問家庭プロフィール

###### a. 間取り

約120㎡の3LDKだが、リビングやその他の空間が広く、4LDKに改築できる余地は十分にある。概略は右図に示すとおり。



**b. 家族構成**：夫婦(30代)、子供(5歳)、夫の両親の5人暮らし。

**c. 職業**：夫：日系IT企業、妻：専業主婦

**d. 車所有**：1台(マツダ)

**e. ペット所有**：無し

**f. 訪日経験**：

日本が大好きで何回も行ったことがある。東京、名古屋、福岡、金沢などを訪問済み。1年に1~2回は訪日する。

## C. 調査結果

### a. リビング

- ・朝夜の2回掃除することが多く、最低でも毎日1回は掃除されており、ほこりや汚れは見当たらない。道具は箒がメイン。
- ・夕食の後に家族でリビングに集まってテレビを見たり、お茶を飲んだり、横で子どもが遊んでいたりと、家族の雰囲気を感ぜられる空間として大切に扱っている様子が見て取れた。
- ・起きてから30分くらいは、窓を開けて空気を入れ替えて、その後は空気清浄機を使っている。家族全員が非喫煙者である。
- ・芳香剤等による香りの演出は行わない。芳香成分(化学物質)が子供によくないものだと考えているためである。夫婦だけのときは、リラックスするためにIKEAでローズやフルーツ系の香りがするキャンドルを購入していたこともあるようだ。

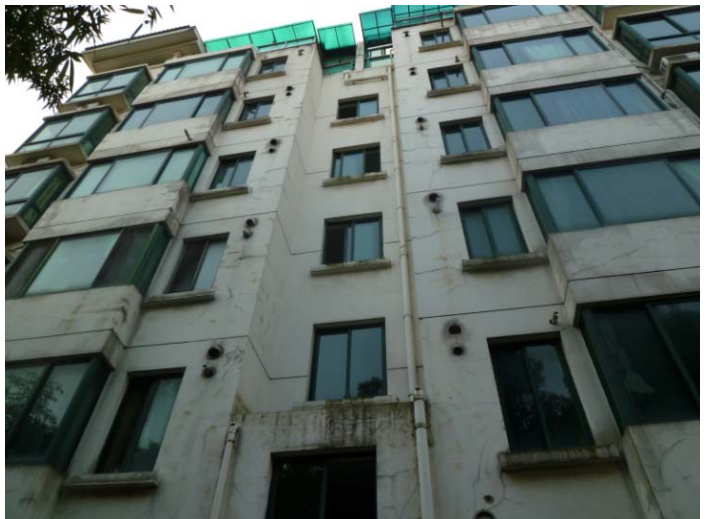
### b. 洗濯場、ベランダ



- ・ベランダは室内構造であり、窓で覆われている。そのため、風雨を気にせず洗濯できる利便性がある。さらにベランダに洗濯機が設置されていて、効率的に家事を行っている様子が伺える。

- ・洗剤は洋服の種類によって使い分けを行っている。ワイシャツの襟汚れ専用(事前塗布/噴霧型)洗剤、Tシャツ用、子供用、などいくつかのパターンがあるようだ。また、子供用衣料やランジェリーなどは手洗いしている

- ・柔軟剤は使用するが、カシミアなどの高級衣料でない限りは量を控えめにしている。香りも控えめな(ラベンダーのやさしい香り)商品を選択している。ちなみに、香水もフローラル系のやさしい香りである。多くの種類は持っていない。



- ・洗濯槽の汚れについてもしっかりとした認識があり、専用の洗濯槽洗剤を使用している。なお、洗濯機がLG製であるため、LGが推奨している韓国製の洗濯槽洗剤を使っている。
- ・吊り下げ型のフマキラー「虫除け剤」を使用していた。効き目があるという実感は乏しい。周辺に木が多いので夏は虫が多いようだ。子供は腕に巻くタイプの製品を使用している。



### c. 寝室、クローゼット

- ・リラックスできてよく眠れる空間になるように心がけている。枕カバーやシーツの交換も2週間1回程度行われ、清潔さを維持している。



- ・湿気が多い。基本的には窓を開けての換気だが、梅雨時期など湿気が多くなる時期には、たんすの中に除湿剤を置いておく。

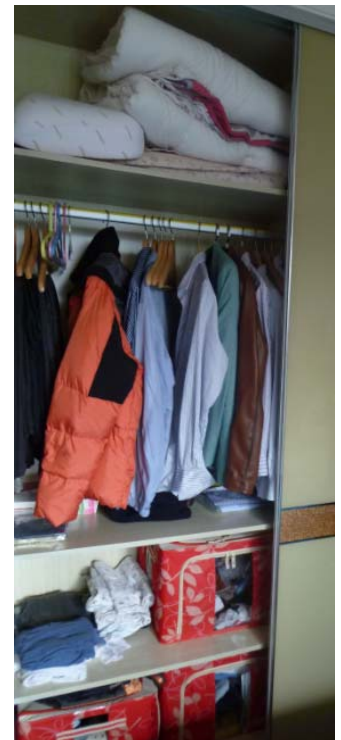
- ・クローゼットでは虫の被害に合わないよう、樟脳を使っている。幼少から使っているため、樟脳の香りは気にならないようだ。ちなみにこの商品の樟脳は化学物質である。商品名に漢字が使われているため、日本製品であると勘違いしていた。



- ・夫の洋服のニオイは気になるようだ。本人は花王「リセッシュ」を使っていると思っていたが、実際はダスキン「リフレッシュ」を使用していた。夫の職場で社員向けセールがしばしば催されるそうで、そこで30円で購入したようだ。使用感には満足しており、次回日本に行ったときに沢山購入するつもりである。

- ・防虫剤は、季節が変わるときに収納用として使い、普段使うものには使わない。だいたい、1箱の中に3~4つぐらい入れている。入れる防虫剤の数は、安い服なら1個、高い服なら5個といったように、洋服の値段で決めているようだ。

- ・かけるタイプの防虫剤もあったが、服にニオイがついてしまい、使うのを止めたようである。



## d. 風呂、トイレ、洗面所

### < I. 歯磨き >

- ・歯磨きの主要目的は、子供であれば、虫歯予防。大人は、美白である。
- ・歯磨きの際の製品は、子供用はライオン「クリニカ」であった。理由は、どれがいいかわからないが、店頭にたくさん置いてあるということと、友人たちもみんな使っている、というところからだそう。
- ・また、あれほど嫌がっていた香りだが、歯磨き粉に添加されている果物の香りや味(イチゴ)は子供が好きだからという理由で、抵抗感がほとんど無いように見受けられる。この矛盾が不思議である。



・大人は「中華」という中国国内メーカーの商品を使用している。これは、菊の花の漢方薬が入っていて、解毒作用があることが気に入っているようだ。

- ・また、電動歯ブラシを愛用している。これも日本で手に入れたものである。電動歯ブラシを使う理由は手よりもきれいにできるからだそう。
- ・その他の歯ブラシは、フクバデンタル「イオン歯ブラシキスユ」を使っている。
- ・日本のように、歯医者でクリーニングをしてもらうという習慣は無いようで、痛くなったときに通うというのがスタンダードのようだ。歯石は気になっているが、治療が痛い、というわさがあるようで、怖くて行けないとのことである。



### < II. 化粧 >

- ・スキンケアの習慣はあるが、メイクアップはあまりしない。
- ・常備されている品目はP&G「SK-II」、ディオール、エステローダーなどであるが、購入にあたって、まず検索サイト(百度、Yahoo! など)で調べるそうである。妻の年代だと何が良いかという情報が入ってくるため、ランキングを参考にしてお店に実物を買に行くのがスタイルである。



### < III. トイレ >



・トイレ掃除は毎日実施する。トイレ用洗浄剤を撒いて 30分ほど放置した後、5分ほどブラッシングをするそう。毎日の成果もあって、大変きれいなものである。

・中国で温水洗浄便座は一般的ではない。この家庭では、2014年か2015年に買って来て設置したそうである。家を建てたときの内装工事時には、配線電圧など考慮されていなかったため、かなり大変な作業であったと思われる。

・トイレトーパーの香りについては、匂いがあるものは化学製品が入っているから、使用したくないという認識であった。



- ・日本のトイレでは、消臭スプレーや芳香剤が設置されていることが多いが、中国では、空気に良くないということで多くの家庭で使用していないそうである。背景には、化学製品だから安心ができない、という思考がある。また、そもそも、普段から窓をあけていることがおおいいため、日本の集合住宅のトイレのように、ニオイがこもるといったこともない。さらに、毎日のトイレ掃除の成果で、便器に染み付いたニオイも無いため、香りでごまかす必要性を感じていないようにも思える。
- ・温水洗浄便座にノズル洗浄機能があることを知らなかった。手洗い用の石鹸で掃除している。

#### < IV. ハンドソープ >

- ・花王「ビオレU」のハンドソープは、泡が出てすぐに洗えることから子供受けがよく、日本に行った時に大量に購入している。しかも在庫を収納しきれず、姑の部屋においてある。



#### < V. 風呂 >

- ・風呂で心がけていることは、体をきれいにすることだけでなく、リラックスしたいという気持ちの両方である。
- ・毎日風呂に入るが、髪の毛を洗うのは2～3日に1回である。毎日洗うと髪が抜けると思っている。
- ・シャンプーは家族それぞれ使用している。夫は花王「メリットクール」がお気に入り、日本に出張に行くと必ず買って来るそうである。
- ・子供にはオーストラリア製のボディソープを使用している。これは、インターネット上の口コミで評価が高かったため、友達がオーストラリアに行くついでに、買って来てもらった。
- ・シャンプー、ボディソープの両方で100元ほど。
- ・お風呂掃除は、掃除の中でも一番疲れるようだ。特にガラスのドアの汚れを取るのが大変である。毎日、シャワーを浴び終わってからついでにドアを拭いているが、汚れは取れない。また、排水溝も洗った後にすぐ髪の毛取らないと、詰まってしまうようだ。



#### e. 台所

- ・常に清潔にして快適にしておかないと料理がおいしく感じられない、という意識がある。

#### < I. 掃除 >

- ・掃除で一番大変なことは、油撥ね等による壁の汚れを取る作業と、換気扇の掃除である。中国では、炒める料理が多く、醤油もよく使うので、この2箇所の汚れを取る作業が一番負荷がかかっている。

#### < II. 洗剤 >



- ・食器用洗剤は、油汚れがひどい時には洗浄力の強い洗剤(白猫)を使うようである。ただ、手あれもひどくなるので、手袋を使うようである。また、子供用にはそのままの濃度で使えないので、水で希釈(原液1:水6)して使用するようだ。





### < III. スポンジ、除菌 >

- ・食器洗スポンジには、菌がたくさんいると考えているため、1~2週間で交換する。よってたくさんスポンジ在庫がある。食器用洗剤などで除菌して使い続けるということとはしたくないという。
- ・まな板、包丁などの除菌は、洗剤の入った熱湯に浸けることで対応している。



### < IV. 排水口 >

- ・排水口のネットは使用していない。手袋をつけたまま、ネットの取り外しをするという細かい作業はできないため、素手でやらなければならないことに抵抗感があるようだ。

### < V. 食物の保管 >



- ・日常にお米を食べており、米は陶器の器で保管している。陶器で保管すると虫がつかないという言い伝え(父母から)を信じているためである。
- ・冷蔵庫のニオイは気になっている。ミカンの皮やユズの皮を入れるとニオイが取れると考えている。これも父母からの伝承である。実家でもミカンの皮を入れていたようだ。食べ物を保管するところなので、自然のものを置いた方がいいとの考え。ニオイをとるために、ミカンの皮以外に、セラミック製の消臭ツールを設置している。



### < VI. その他 >

- ・自動食洗機は置いていない。内装工事したときにそういった製品が知られていなかったためである。
- ・台所のゴミは、いつでも外に捨てることのできるため、家の中で溜めることがない。したがって、害虫、ニオイなどの心配をする必要がなさそうである。



### f. 玄関(下駄箱)

- ・下駄箱のニオイは気になるようである。靴に消臭スプレーのようなものを吹きかけ、ベランダに干すようだ。
- ・玄関の湿気はそこまで気になっていない。



### g. 常備薬

- ・大塚製薬「オロナイン」、龍角散「龍角散ダイレクト」など、多種多様な日本製のOTC医薬品がある。中でも目薬は、空気質の悪い上海では根強い人気があり、お土産としても喜ばれている。
- ・子供用のカルシウム補給サプリメントや、コエンザイムQ10など、健康食品、サプリメントも比較的多様に持たれていた。風邪を引いても医者には行かない。

### h. 車

- ・ニオイや外気の空気質の悪さは気になっており、車専用の脱臭剤を助手席の後ろにつけている。これは、空気をきれいにする機能もある。

## (2) 2軒目(閔行区銀都路、戸建て)

### ① サマリー

#### A. 特徴的な生活スタイルと衛生意識

- ・「清潔さの維持」を非常に重視している。「清潔さ」が維持できなかった場合、家に良くないことが起きるといふ言い伝えを確認できた。このような古くからの伝承を意識する度合いは日本よりも強いように思われる。
- ・「お手伝いさん」(家事代行)の存在を明確に確認できた。毎日3時間程度、「お手伝いさん」が家事全般をこなしている。そのため、本人はあまり家事の細かいこと(掃除の方法など)を把握していない。ただし、こだわりがあるもの、たとえば洗剤などについては、自ら指定した洗剤をお手伝いさんに使ってもらっているようである。
- ・体調が多少悪くなくても「病院に行く」習慣がない。日々の生活改善が基本であることを意識している。したがって、化粧品に関しても、健康であることがベースとなった肌の美しさを美の概念ととらえているため、そこからメイクアップによる造形美を求めているように感じられる。

#### B. 日本製品の普及状況

- ・OTC医薬品、基礎化粧品、オーラルケア用品などで日本製品が確認できた。肌や体内に入るものとしては、日本製品というこだわりを持って選択していると考えられる。
- ・娘は日本文化に触れる機会が多いと見られ、日本製品を使いたいという意向が強いように、母(インタビューを受けてくださった方)との会話からは感じられた。

#### C. 購買チャネル

- ・一般消費財のほとんどをインターネット(淘宝)で電子マネー決済により購入している。商品を選ぶ基準は品質であり、自分が一度でも使用したことがあるものをインターネットで購入することが多い。
- ・日本製品に関しては、天猫国際などの越境ECサイトで購入するのではなく、訪日時に購入する。理由は、偽物商品が多いネットで購入するのは信頼性に欠ける、また、日本に毎年3~4回行くためそこで2回分ぐらいを買い足しておけば、家庭内在庫としては十分であるという判断があるためである。
- ・日本で商品を選ぶときに一番困っていることは、商品が豊富にありすぎて、それぞれの違いがはっきりわからないことだ。それを理解するために日本語を勉強している。

### ② 詳細

#### A. 居住街区所感

地下鉄5号線沿線で、上海中心部からは15km以上離れている。高級戸建物件が広範囲に密集する賃貸住宅地域。

住宅情報サイト「安居客」(<http://shanghai.anjuke.com>)によれば、この地区の平均的な1㎡当たりの単価は5.2万元近く(1元=15円として、200㎡程度の住居だと1.5億円以上)である。半径1km圏内に外資系総合スーパーは無いが、小規模の内資系スーパー、薬局薬店が多く存在する。2000年代前半に整備された住宅地のような様子であり、世帯収入は調査条件の中でも比較的上位が集まっている印象を受けた。



#### B. 訪問家庭プロフィール

##### a. 間取り

地上4階地階1階で200㎡程度の広さ。1階部分は駐車場となっており、2階がリビング、3階がダイニングキッチン、4階が寝室、子供部屋、お風呂等である。

**b. 家族構成** 夫婦二人子供一人(高校生の娘)である。

**c. 職業** 夫:建築関係

**d. 車所有** あり

**e. ペット所有** あり:犬

**f. 訪日経験** あり:年に3~4回。娘には日本の大学に留学させようと考えている。娘は日本語が堪能。



## C. 調査結果

### a. リビング



・シンプルで余計なものがあまりなく、一般消費財に関して特筆すべき事項は見当たらない。

### b. 洗濯場、ペランダ

・洗濯はお手伝いさんが行う。(毎日3時間程度作業をしていく)

・洗濯場は1階駐車場の脇の小部屋にあり、洗

濯物は地下室に干す。地下室の湿気が気になるが、除湿機があるので問題ないと考えているようだ。



・洗剤は花王「アタック」を使用しており、インターネット(淘宝)で購入した。以前、日本で買ったことがあるので、見た目を選んで決めたようだ。食べるものでないなら偽物でもかまわない、という意見があったが、ここには矛盾を感じる。

・気に入っている点は、香りが薄い、衣類についたペット等のニオイを消臭できるということである。

・液体洗剤と粉末洗剤を汚れの度合いによって使い分けている。粉末は汚れがひどい場合、液体はそれ以外である。また、日本でよく謳われている節水効果などには全く興味が無い様子である。

・柔軟剤は夏限定で使うようであるが、お手伝いさんの判断によるものであり、理由は不明である。

・香水は普段から、Jo Malone(ジョー・マローン)のローズの香りがするラインを使用している。

### c. 寝室、クローゼット

・寝室は静かで清潔な空間であることを強く意識している。

・香り等による演出は行わない。





- ・シーツ、カバーは1週間に1回は取り替えるようにしている。清潔さの維持が重要である。
- ・晴れれば窓を開けて毎日換気をする。
- ・クローゼットの虫除けはしていない。理由は、クローゼット(または室内)には湿気を取る機械が24時間作動しており、湿気があまりない。これまでの経験則から、湿気がなければ虫は発生しにくいと考えている。(湿度が高くて水があるところは蚊などの虫が繁殖しやすいというイメージがある)また、これは、伝統的な考え方でもある。
- ・実家では防虫剤を使っていたが、ニオイがきつくて嫌だったそうだ。

#### d. 風呂、トイレ、洗面所

##### < I. 歯磨き >

- ・朝晩2回磨く。
- ・夫婦は中国製の歯磨き粉を使用しているが、娘は日本製で香りがついているものがよいと考えている。訪日した時にライオン「クリニカ」を選んだが、見た目(色)と値段で選んでおり、効能効果はあまり理解していなかった。
- ・夫は歯間ブラシも使用する。洗口液は未使用。
- ・歯のクリーニングのため、半年に1度歯科医院に通院する習慣がある。
- ・電動歯ブラシは使用していない。



##### < II. 化粧 >

- ・洗面、手洗い時には、タオルではなくティッシュを使う。吸水したタオルの湿気が衛生的でないと考えているようだ。
- ・スキンケアがメインのため、保有している化粧品の種類は少ない。P&G「SK-II」を20年以上愛用しており、今後も変えるつもりは無い。
- ・妻が化粧品を選ぶ基準は保湿力と、無香料。
- ・妻は健康になれば、肌がきれいになると考えている。そのため、肉よりも野菜がメインの食事にし、ヨガなどの運動をすることで生活を改善し、メイクアップを少なくしていった。



### < Ⅲ. トイレ >



- ・温水洗浄便座ではない。
- ・トイレはお手伝いさんが掃除するため、自身は把握していない。
- ・汚れ、ニオイがつくと不幸になる(トイレというより家が)という言い伝えがある。
- ・換気扇があり、用を足した後は換気扇を回す。
- ・芳香剤等で香りを付ける、または、ニオイを吸収することに関しては、意識が少ない。



### < Ⅳ. ハンドソープ >

- ・中国製品の固形石鹼を使用している。
- ・固形のほうが肌に良い、という考え。
- ・除菌、殺菌等に対する意識は強くなかった。

### < Ⅴ. 風呂 >

- ・妻は毎日ジムに通い、ヨガをする習慣がある。そこでシャワーを浴びて済ませてしまうことが多く、家ではあまり浴びない。髪を洗う頻度は毎日だが、夫や娘は2日に1回程度だという。
- ・固形と液体のボディソープを交互に使っている。体の余分な脂分を落とさないようにするためである。
- ・掃除はお手伝いさんが行っているため、妻は把握していない。



## e. 台所

### < Ⅰ. 掃除 >

- ・お手伝いさんが掃除をする。
- ・ゴミは家の中に溜めないようにしていて清潔である。



### < Ⅱ. 洗剤 >

- ・洗浄力の強い中国国内製品を選んでいる。
- ・掃除はお手伝いさんが行うが、洗剤は妻が指定している。



### < III. スポンジ、除菌 >

- ・お手伝いさんが掃除をするため、妻は把握していない。

### < IV. 排水口 >

- ・お手伝いさんが掃除をするため、把握されていない。
- ・日本ではよく見られる水切りネットのような製品はなかった。

### < V. 食物の保管 >

- ・冷蔵庫の消臭用に柑橘類(ミカンやユズ)の皮を入れる習慣がある。これは古くから伝わる類のものようだ。



### < VI. その他 >

- ・料理をする回数が週に数回程度。非常にシンプルできれいなキッチンである。
- ・食器乾燥機が用意されていた。



## f. 玄関(下駄箱)、地下室



- ・下駄箱(靴収納)は1階の駐車場エリアにある。
- ・外に面しているため、湿気、防虫などが気になるところであるが意識がない。
- ・使用しない衣類や靴などを収納するほか、洗濯物の乾燥を地下室で行っている。
- ・夫はたばこを吸うため、服についたニオイが妻としては気になる。洗濯できないスーツなどは、外に干してニオイを取ることが多いそうである。(消臭スプレーを噴霧する習慣は無い)

## g. 常備薬、その他

- ・体調が悪くても病院には行かず、薬も飲まない。運動または鍼で直す。

- ・しかし、日本の市販薬は保有している。ダスマック、パブロンを確認した。ダスマックは、肺がきれいになるという評判を聞いて購入した。いずれも日本で購入したものである。



- ・ペットフードは日本で購入した商品を使うことがある。フォーキャンズの商品を使用していた。
- ・市販薬・ペットフードのいずれも、在庫がなくなりそうになったら、ネットで買うのではなく、毎年3~4回行く日本で「買って来るとのことである。その理由は、偽物商品が多いネットで購入するのは信頼性に欠けるということである。日本に行くため、

そこで買うようだ。

## h. 車

- ・車のニオイは気にしている。特に夫が喫煙者であるため、娘は父の車に乗りたいがらないほど。
- ・同乗者を意識して、通風口のところに、日本から買ってきた自然な香りが発生する装置(?)を置いているとのことであったが、実物は確認できなかった。
- ・薄い香りがする製品のように見えるが、妻はそれをつける必要性は感じていない。(むしろ嫌そうである)

### (3) 3軒目 (関行区銀都路、戸建て)

#### ① サマリー

##### A. 特徴的な生活スタイルと衛生意識

- ・調度品が個性的で独特のエスニック感がある。また、お香(線香等)とフレグランス(ディフューザー)などを複合的に活用しており、これまでの家庭とは違って香りを積極的に楽しむ習慣がある。
- ・体調が多少悪くなっても「病院に行く」習慣がない。日々の生活改善が基本であることを意識している。したがって、化粧に関しても、健康であることがベースとなった肌の美しさを美の概念ととらえているため、そこからメイクアップによる造形美を求めているように感じられる。

##### B. 日本製品の普及状況

- ・日本愛好家であり、数多くの日本製品が確認できた。衣料用洗剤、オーラルケア用品、OTC医薬品、基礎化粧品など。

##### C. 購買チャネル

- ・2016年にウォルマートから中国Eコマース大手・京東の傘下となったネットスーパー「1号店」を最大限に活用して日常生活を送っている。

#### ② 詳細

##### A. 居住街区所感



2軒目の居住街区に隣接しているため、詳細は割愛する。ただし、更にワンランク上の高級住宅街である印象を受けた。



##### B. 訪問家庭プロフィール

###### a. 間取り

地上3階半地下1階、約200㎡程度の広さである。1階部分はリビングとなっており、2階がリビング、3階がダイニングキッチン、4階が寝室、子供部屋、お風呂等である。

###### b. 家族構成 3人家族(夫、妻、娘)。

###### c. 職業 夫:日本語教師。

###### d. 車所有 1台保有

###### e. ペット所有 犬1匹。(リビングに犬のケージがある)

###### f. 訪日経験

夫が日本語教師をしており、日本に留学したこともある。妻は夫の影響で日本が大好きになった。娘も、日本のアニメが大好き。



## C. 調査結果

### a. リビング

- ・リビングで大切にしていることはリラックスできること。
- ・大変きれいに掃除が行き届いている。置いてあるものも少ない。
- ・掃除の基本は箒、ちりとり、モップ、掃除機によるものであるが、毎日自分で掃除をする。日本で買った香りのするモップ(花王「クイックルワイパー」のことと思われる)がお気に入りだったが、持ち帰りが不便で、もう家庭内在庫がなくなってしまった。



・換気や空気浄化設備は一切使っていない。緑(草木)が家の周辺に多いので、空気を循環する力があると考えているためである。天気の良いときは窓を開けて空気を循環させている。

・ペットの飼育場所(ケージ)がリビングにある。ペットフードはChampion Petfoods社の製品(カナダ製)を使用している。商品選択の動機に明確なものは感じられなかったが、中国製の品物があまりよくなく、国外製品を

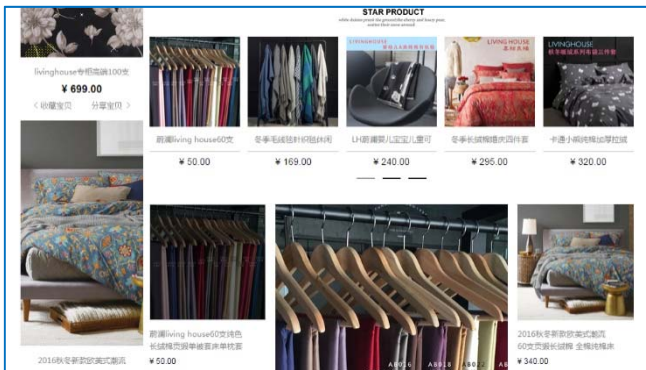
購入している。購買チャネルはネットスーパー「1号店」。食品、日用品はこの店で済ますことがほとんどである。

・嗜好品と思われる「お香」が確認できた。この製品は、リビング専用であり、寝室にはまた別の製品がある。この家の特徴として、このあと

出てくるが、各部屋で「香り」を使い分けているところに、他世帯と違う特徴がある。

・このような嗜好性の強いリビング雑貨を購入する場所は、「リビングハウス」である。(左写真: 夕オバオショップ<https://shop107387996.world.taobao.com/>より引用)

・デパートなどの高級商業施設にテナントとして入っていることが多いようである。



### b. 洗濯場、ベランダ

- ・2階のベランダに干している。家の広さに比べるとやや狭さを感じる。洗濯効率は悪そうである。構造はマンションと同じで、ベランダ全体を窓で覆われており、必要に応じて開閉できるつくりである。



・ベランダの隣が浴室、洗面所、トイレであり、ドラム式洗濯機が設置されている。ドイツのBOSCH社製品を使用しており、こだわりが感じられる。

・洗濯槽を洗浄する習慣がある。友人の口コミでP&G「アリエール」を使っている。昔は洗濯槽を洗っていなかったが、テレビCMで洗わないといけないと知り、その後に日本製品が良いと友人から聞いた。



・柔軟剤も使用しているが、香りはやわらかくて薄い香りである。(ホワイトフローラルと表示)

### c.寝室、クローゼット

- ・寝室は、ローズの香りがほのかに漂っている。大変良い香りである。空間におけるリラックス度を左右する要素が香りであるようだ。
- ・ソファベッドの布の汚れは拭くことしかできないため、気になっているようだ。



- ・シーツや枕カバーは無印良品でそろえている。2週間に1回のペースで洗濯している。
- ・左の写真は、高校生の娘の化粧台。日本製品は見当たらなかった。

・クローゼットは、以下の写真で、左が娘用。右が夫婦用である。

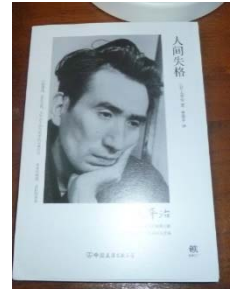


- ・娘用は一般的な大きさであるが、夫婦用は相当大きいウォークインクローゼットという印象を受けた。おそらく、8畳間くらいの広さがあると思われる。
- ・服のメンテナンス(防虫、防カビ)については、樟脳を活用している。ニオイは昔から使っているので、気にならないようだ。また、娘も樟脳のニオイを気にしていない。
- ・ただし、製品をくるんでいるセロファンをはがさずに使っていて(使用方法を間違っている)、このままでは有効な効果を見込めない(ニオイが気にならない、といっているのはこれが理由かもしれない)。また、製品の使用方法欄には、セロファンをはがすことは書いていない。



・左の写真は、娘の勉強机。室内には、日本のアニメを描いた絵もあり、日本からの影響を色々な面で感じることができる。

・「人間失格」も発見した。



## d. 風呂、トイレ、洗面所

### < I. 歯磨き >

- ・歯磨きの回数は、朝、夜、寝る前の3回である。
- ・虫歯予防、美白、口臭予防のうち、口臭予防を一番重要視していた。美白に関しては、実際のところあまり効果がないという評判があり、信用していない。
- ・電動歯ブラシは歯や歯茎を傷つける印象があるので、使っていない。日本製の歯ブラシを大量に買い、使用している。



- ・洗口液(ジョンソン&ジョンソン「リステリン」)も歯間ブラシも持っているが、頻繁には使わず、たまに思い出した際に使うようだ。
- ・歯ブラシはブラシの先が整わなくなったら(広がってきたら)替え時と考えている。
- ・左の写真は、歯磨き関係の在庫である。かなり多くの日本製品を確認できた。
- ・いずれも日本に訪問したときに購入したもので、友人・知人の口コミに基づいて商品を選択した。満足度は高い。
- ・歯医者に歯のクリーニングのために通う習慣はない。歯周病リスクの認知は低かった。

### < II. 化粧 >

- ・化粧はほとんどしない。スキンケアを行う程度である。



### < III. トイレ >



- ・トイレと風呂がセットになっている。掃除が行き届いており、大変きれいである。
- ・トイレ掃除は自分で毎日する。専用のトイレ洗剤を撒いて、ブラッシングを行う。



- ・トイレにも線香があった。
- ・トイレットペーパーは、必ずダブル。日本のペーパーは薄すぎて不安になる。在庫は先ほどの夫婦用クローゼット内に保管。これも1号店で買い足している。



### < IV. ハンドソープ >

- ・イギリス製の固形石鹸を使用している。この商品を気に入っている理由は、石鹸の香りが優雅であるからである。

### < V. 風呂 >

- ・シャワーで済ますことがほとんどである。
- ・大分の温泉にちなんだ入浴剤や、桃の香りで「蔵王」という表記のある入浴剤を持っている。
- ・風呂掃除は毎日実施する。
- ・ボディソープを収集するのが好きであり、今はカナダ製のものを使用している。これは中国では売っていない。観光に行くついでに購入するようだ。
- ・大量に買うため、すぐには無くならない。無くなったら、別の観光地で違う商品を買うことが楽しみのようなのである。
- ・シャンプーは毎日行う。商品はボディソープと同じメーカーの商品である。



## e. 台所

### < I. 掃除 >

- ・レンジフード周りの掃除が一番大変である。特に油污れ。



### < II. 洗剤 >

- ・特にこだわりは感じられないが、ずっと同じ製品を使うことは嫌な様子で、気が向いたら製品を替えている。手あれに対しても気を配っている様子は感じられない。

- ・1号店でぱっと見で商品を購入している。

- ・食洗機は使用していない。自分で洗ったほうがきれいになると考えている。省エネ(節水)に関しては意識が無い。

### < III. スポンジ、除菌 >

- ・スポンジの除菌という発想はない。常にストックをたくさん持って、汚れが感じられたら替えるスタイル。

### < IV. 排水口 >

- ・常に掃除する。汚れに対する抵抗感はなく、素手で掃除しているようだ。

### < V. 食物の保管 >

- ・米は中国製の米で、専用のストッカーを使用している。
- ・他の家庭で聞いた「陶器の入れ物を使うと虫が出ない」という話は信じていない。



- ・冷蔵庫の中(写真左)に、写真右の窓辺に映っているザボンの皮を入れている。

- ・ザボンの香りが良いと感じており、また、皮がニオイを取る、と考えている。

- ・冷蔵庫のニオイは気になるようだ。



## g. 健康に対する意識

- ・ヘルスケアに対する意識は、年齢によって考え方が違う。若い頃はおしゃれさがだったが、今は考え方が変わって心や家庭の温かさを重視している。家をきれいにし、暖かくして、香りがあると、家族が家に戻ったときに家庭が感じられる。それが健康の源だと考えている。

- ・また、若い頃はあまり健康に気を付けていなかったが、今はみんな健康に注目している。家事や洗濯をして、階段を昇り降りするのも運動になる。ペットと散歩に行くのも運動になる。
- ・昔は中国が貧しかったので、とにかくお腹を満たすことで満足感を得ていた。今は裕福になったので、量より質を重要視している。例えば、油っぽいものを減らすとか、高くても良いお肉を食べる等である。野菜も多く摂るようにしている。



- ・日本で買ったOTC医薬品がたくさんある。効き目がちょうどよく、品質も日本製品は安心だと感じている。
- ・目薬が少なかった。知り合いの医者に、涙の分泌が悪くなると忠告されたのがきっかけのようだ。
- ・日本のOTC医薬品は台湾でも多く購入している。

### h. 車

- ・1台保有している。夫には車でたばこを吸わせない。また、車の中に香りが発する製品も置いていない。

### i. その他

- ・中国人は空気を換気させるのが好きである。朝起きたら窓を開けて空気を換気させるのが、昔からの習慣である。
- ・しかし、今は朝の空気質があまりにも悪いので、天気予報を見て空気質が良ければ開けて、悪かったら開けない。もし昼になって空気が良くなれば、開ける。  
(写真右:取材期間に表示したiPhone「天気」画面より引用、赤い線の枠内が空気質)
- ・1号店は日用品や生活用品など、家庭で使うものはほとんど売っている。品揃えが良く、画面が見やすく、商品の質も良く、配達も早い(夜に注文すれば早くて翌朝、遅くとも夜には届く)ことが支持されている。
- ・娘の好きな淘宝は、服や靴の偽物が多く、質は良くないが、デパートなどの高級店



と比べて安価である。それに  
対し1号店は、値段がスーパーと同等だが、商品も店舗と全く同じ製品が売られており、安心して購入できる。日用品は1号店を使う習慣になっている。

(写真左:1号店<http://www.yhd.com>より引用)



- ・京東は主に電化製品を購入する際に必ず使用する。このサイトも淘宝より信用できる。
- ・天猫は淘宝よりも品質が良いと考えている。

## (4) 4軒目(宝山区宝菊路、集合住宅)

### ① サマリー

#### A. 特徴的な生活スタイルと衛生意識

- ・面倒な部分(水周りなど)の掃除は業者に任せている。それも単価が安いいため、頻繁に使用している。
- ・子供への影響を考慮して、香りがするものを遠ざけている。
- ・生活スタイルや考え方が1軒目に似通っている(親同居も含め)。

#### B. 日本製品の普及状況

- ・お土産品のレベルであって、日常生活に組み込まれているという感覚は少ない。OTC医薬品を大事に使っているという雰囲気を感じた。

#### C. 購買チャンネル

- ・京東系ネットスーパーの「1号店」含め、若い世代の夫婦はネットを駆使して日常生活を送っている。

### ② 詳細

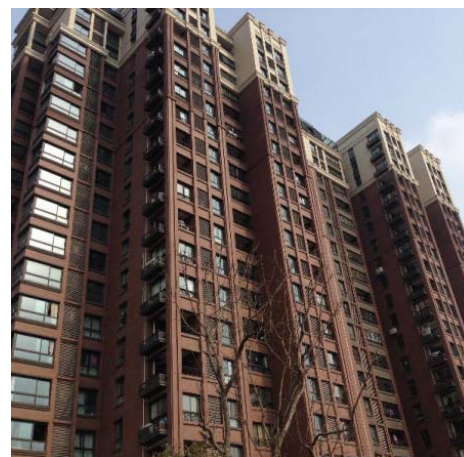
#### A. 居住街区所感

地下鉄7号線沿線で、上海の中心部からは15km以上離れている。

住宅情報サイト「安居客」(<http://shanghai.anjuke.com>)によれば、この地区の平均的な1㎡当たりの単価は、5.4万元以上(110㎡程度の住居だと約9千万円)である。

高級マンション物件が広範囲に密集する住宅地域。築年数も比較的浅く、新興住宅地の世帯収入は調査条件の中でも比較的上位が集まっている印象を受けた。

右の写真は部屋からの眺望と建物概観。



## B. 訪問家庭プロフィール

### a. 間取り

3LDK、約110㎡程度の広さである。リビングを中心に、夫婦の寝室、両親の寝室、子供部屋という構成である。

### b. 家族構成

夫婦(30代)、子供1人(5歳)、夫両親の5人暮らし。

### c. 職業

夫は日系企業に勤務。

### d. 車所有

1台所有している。主に夫が使用する。

### e. ペット所有

熱帯魚を飼育している。

### f. 訪日経験

妻はあまり訪日しないが、夫に買い物リスト※を渡して、必要な商品を買ってきてもらっているようだ。

※インターネットで情報収集する。



## C. 調査結果

### a. リビング

- ・リビングの掃除は欠かさない。箒が基本。そして、雑巾による拭き掃除である。ちなみに家事全般は、妻の母が行っている。
- ・ベッドの下や家具の隙間などは掃除機を使用する。ただし、音がうるさいのであまり好きではない。週末に使用。



- ・子供が生まれる前までは、空間の香りを楽しむ習慣があったが、子供が生まれてからは夫婦の寝室以外で使用していない。
- ・内装工事直後のホルムアルデヒドの影響を考慮し、有害物質を吸着する素材を壁に組み込んで設計した。

## b.洗濯場、ベランダ

- ・1軒目の集合住宅と同様、ベランダに洗濯用のスペースを用意している。
- ・洗剤によって温水とか温度の指定がある。だから、冷たい水で洗える洗剤を購入している。
- ・液体洗剤は使わない。ずっと粉末を使っていて慣れているからである。
- ・スロープシンクで手洗い洗濯も行っている。特にベビー服が多い。
- ・柔軟剤は使用していない。柔軟剤を使うような服はクリーニング屋に出しているからである。  
※クリーニング代は、カシミヤのセーターで大体



30元(日本円で500円程度)

- ・洗濯の香りはほのかに香る程度がちょうど良いと考えている。
- ・洗剤はスーパーで買う。(ネットを使用するのは、娘夫婦)
- ・洗濯槽の汚れは気になっているようだが、水を入れて回転させるだけのようだ。
- ・写真右端に見えるフローリングモップのような製品は、ガラスを拭くための製品である。
- ・日本製品は見当たらない。

## c.寝室、クローゼット

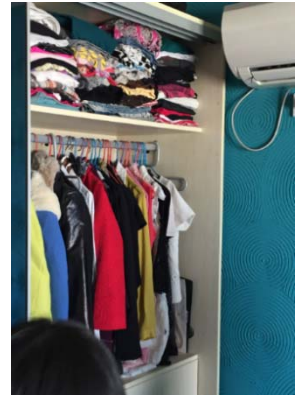
- ・寝室はラベンダーの香りが薄く漂っている。
- ・シーツ、カバーは2週間に1回洗濯する。



- ・クローゼットでは樟脳を使用している。
- ・樟脳の主な目的は防虫である。
- ・樟脳のニオイは子供のときから使用しているので慣れている。
- ・父の書斎でお酒がたくさん置かれている中に、「龍角散ののどすっきり飴」が見られた。(写真右、赤い枠線内)





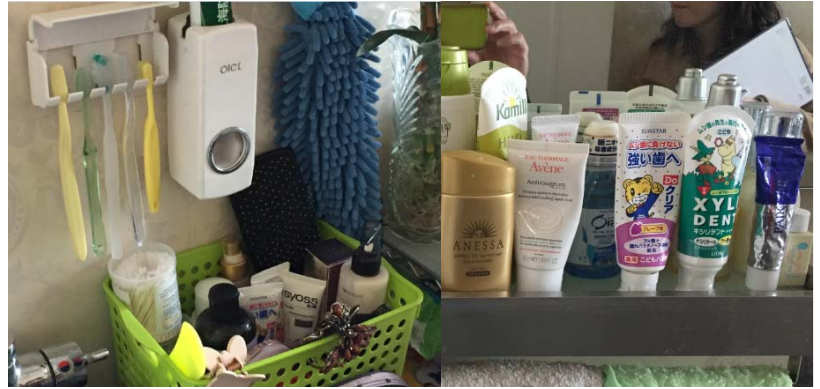


- ・上は子供部屋の写真。壁面一面にアニメのキャラクターが描かれている。
- ・ピアノ(YAMAHA)の中にも樟脳を入れるようである。(防虫目的)
- ・子供はアレルギー体質であり、洗濯用洗剤も気にしている。基本は手洗い。
- ・じゅうたんを敷いていたが、ダニが出るので止めた。

#### d. 風呂、トイレ、洗面所

##### < I. 歯磨き >

- ・歯磨きは朝晩2回。
- ・子どものものは妻が選ぶが、大人のもは母が選んでいる。
- ・日本には子ども専用の歯磨きがあるので、日本に行く友人に頼んで買って来てもらうことが多い。
- ・洗口液は父だけ使用する。
- ・外出時の歯磨きの習慣は無い。
- ・歯のクリーニングを目的として歯医者に通うことは少ない。
- ・自動歯磨き搾り出し機がついている。
- ・子供用の歯磨き粉を選んだ理由は、日本に行く友人が選んだ基準であるため、よくわかっていない。メーカーは指定していないので、友人がそれぞれ好きなものを買ってくる。



##### < II. 化粧 >

- ・出勤のときはするが、時間をあまりかけたくない。ファンデーション、ビューラー、口紅といった程度。家にいるときにはしない。





- ・日本製品としては、キャンメイクを使用している。これは、日本で買った製品である。
- ・使ってみて良かったので、繰り返しネットで購入している。
- ・おそらく母が使うものであろうがビゲン香りのヘアカラーが確認できた。
- ・フェイスマスクは、日本に行ったときにたくさん購入したようで、週1-2回ぐらい使っている。

### < III. トイレ >

- ・毎日掃除する。清潔であることと、常に窓を開放していることの2点でニオイがしない。したがって芳香剤などをおいていない。
- ・使わない。洗剤のニオイがするのが嫌なので水で洗う。トイレを洗う洗剤はニオイが強いので、好きではない。
- ・来客頻度が高くなく、家族の人数も多くないため、ニオイがあるときは換気扇を使えばいいと考えている。
- ・また便座に脱臭装置が付いていて、自動的に風が出るのでニオイはすぐに消える。
- ・左がベビートイレ。右は大人用。
- ・トイレトーパーのホルダーが無い様子。
- ・紙に香りはない方がいい。



### < IV. ハンドソープ >

- ・今は石けんを使っているが、基本的には液体を使っている。液体のほうが便利だという感覚である。

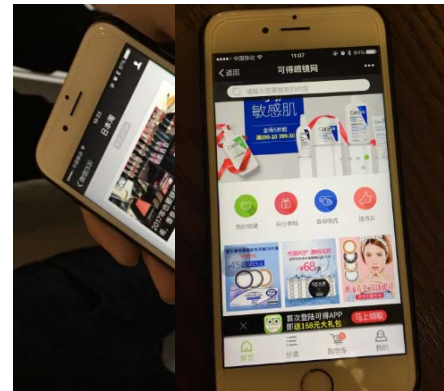


< V. 風呂 >



- ・毎日入浴する。洗髪も毎日行っている。
  - ・掃除は毎日しているが、面倒なところは業者に頼んでしまう。3ヶ月に1回は清掃に入るようだ。
  - ・シャンプー等は子どもと大人で分けている。大人はみんな同じものを使っている。
  - ・左は子供用。漢方薬が入っている。髪と体の両方に使える。漢方薬の効能は、湿疹等によるかゆみ防止。
- 子供がアレルギー体質なので、肌の刺激が極力弱く、薬用成分がある製品を選んでいる。

このような製品を手に入れるためのもっとも有効な参考が口コミだが、それはWechatなどのコミュニティで情報収集することが多いようだ。



- ・父は電動シェーバーを使用している。(かなり古い製品のようだ)

## e. 台所

### < I. 掃除 >



- ・料理は父、母が後片付け。妻は何もしない。
- ・油污れは清掃会社に頼んで掃除してもらっている。ちなみに、家全体の掃除の中で、台所が一番面倒くさい。
- ・その中でも換気扇が一番難しいので業者に頼んでいる。(月に1度)
- ・換気扇の掃除は1回50元(日本円で800円程度)で、きれいにするまでしてくれる。

### < II. 洗剤 >

- ・左の写真の洗剤がオールインワンであり、食器を洗うのから始まり、シンクの掃除、排水溝の掃除、すべてこの洗剤で行っている。この洗剤を使用している理由は使い慣れているから。



### < III. スポンジ、除菌 >

- ・1週間で交換してしまう。(捨ててしまう)。スポンジを除菌しながら使う、という習慣は無いようである。

### < IV. 排水口 >

- ・汚れがひどいときは、業者に頼んで掃除してもらおう。無理をしない。

### < V. 食物の保管 >

- ・冷蔵庫で保管するが、ニオイが気になるため、新鮮なミカンを買ってきたらすぐに入れておく。ユズの皮が一番効果があるそうである。
- ・冷蔵庫用の脱臭剤よりミカンの皮のほうが効き目はある。
- ・お米は、10Kgを購入し、バケツのようなケースで保管している。
- ・1ヶ月で大体食べきる量である。
- ・生ゴミ等は台所においておかず、ニオイのあるゴミが出たらすぐに1階の入居者共同ゴミ捨て場に持って行く。



#### f. 玄関(下駄箱)

- ・下駄箱は革靴のニオイが気になる。
- ・ベランダで干してからしまう対策をしている。
- ・ニオイをとるために、下の写真の小袋を入れている。



#### g. 常備薬、その他

- ・福岡に旅行に行った際に購入した製品。
- ・のどの調子が悪いことが多く、のどの薬を頻繁に使用する。他、胃腸薬、頭痛薬など。
- ・すべて友人知人、インターネットの口コミで購入を決めている。
- ・体調を崩しても病院に行かないで治そうと心がけている。
- ・使い捨てカイロを良く使う。(生理、寒いところへの観光)
- ・1号店は淘宝よりも安心して使うことができる。アフターサービスも含めて。



## (5) 5軒目 (閔行区虹梅南路、戸建て)

### ① サマリー

#### A. 特徴的な生活スタイルと衛生意識

- ・圧倒的な西洋スタイルで、これまでの伝統的な側面が垣間見られた中国家庭とは様相が異なる。
- ・子供への影響を考慮して、香りがするものを遠ざけているということも無い。
- ・お手伝いさんを活用しているものの、日本の日用品が数多く定着していることが垣間見られた。しかも効能効果を理解して使っているところに他の家庭と違うこだわりを感じた。

#### B. 購買チャネル

- ・ネットスーパーの「1号店」を活用しているが、実店舗への買出しが基本のようだ。

### ② 詳細

#### A. 居住街区所感

現在建設中の地下鉄15号線沿線で、上海中心部からは15km以上離れている。

住宅情報サイト「安居客」(<http://shanghai.anjuke.com>)によれば、この地区の平均的な1㎡当たりの単価は約6.4万元(1元=15円として、300㎡程度の住居だと約2.9億円)である。

これまで訪問してきた街区の中でも群を抜いた超高級一戸建て物件が広範囲に密集する住宅地域。築年数も比較的浅く、新興住宅地の世帯収入は調査条件の中でも最上位が集まっている印象を受けた。

右の写真は建物概観。地上2階約300㎡程度の広さである。1階部分は広大なリビング、ダイニングキッチン、2階が寝室、子供部屋、お風呂等である。



#### B. 訪問家庭プロフィール

##### a. 間取り

1階部分は広大なリビング、ダイニングキッチン、2階が寝室、子供部屋、お風呂等である。部屋数が果たしていくつあったのか、すべて見学できなかったため、その全貌は不明である。

##### b. 家族構成

5人。夫婦、子どもが2人(長女14歳、長男2歳)。妻の父。

##### c. 職業

夫は証券会社勤務。妻はIT関係(米大手企業に20年勤務)。

##### d. 車所有

2台所有(レクサス、ホンダ)。レクサスは4人乗り、ホンダは7人乗りの大きい車。

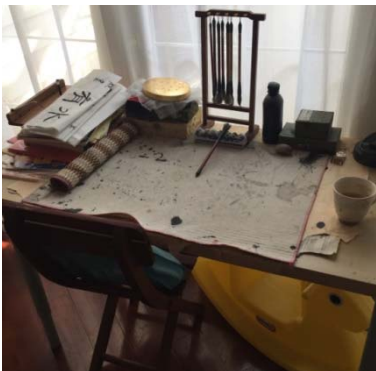
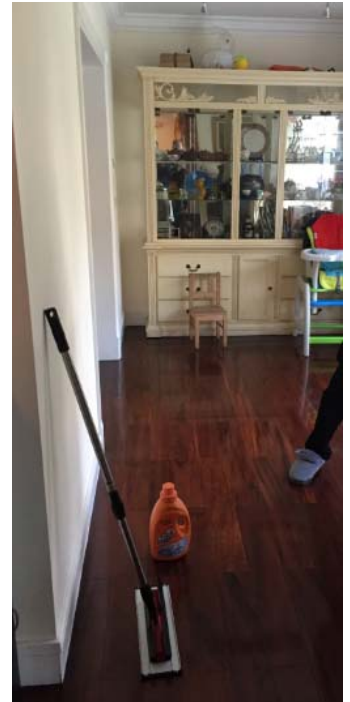
##### e. ペット所有:なし。



## C. 調査結果

### a. リビング

- ・2000年に購入し、内装工事した。
- ・空間に香り付けすることが趣味のようだ。ラベンダーが好みの香りである。
- ・書道を行う場所もある。



- ・ラベンダーには睡眠を助ける効果があり、この効果を重視している。また、一般的に中国人はみんなラベンダーが好きだという。
- ・平日は線香を炊くのも好き。沈香という、自然の香りが漂ってくる木を使う。中国の伝統的な線香で、漢方薬の1つで体にも良く、頭を休ませる効果がある。また、香りが強いので、別のニオイを消すこともできる。
- ・掃除に関しては、平日はお手伝いさん(2人)が行う。土日に気になったところを少し夫が行う程度。
- ・フローリングモップのような道具を確認できた(写真上段右端)。奥に写っている洗剤(写真下段右端で拡大)をワイパーに湿らせて、床の掃除を行う。
- ・スイス製の空気清浄機を保持。輸入品でないと、これだけの広さのリビングには適さないようである。
- ・日用品の多くは、夫がスーパーに買いに行く。リアル店舗であれば、大潤発、ECであれば、1号店である。

### b.洗濯場、ベランダ

- ・柔軟剤、洗剤、殺菌剤を一通り使用している。製品には除菌液、と表記されているが、殺菌という表現を使用した。日本で言う漂白剤のことと思われる。
- ・柔軟剤は香り付けというよりも服をやわらかくする効果が大事だと考えている。
- ・洗濯槽クリーナーも使用している。洗濯槽の汚れを理解している。



### c.寝室、クローゼット

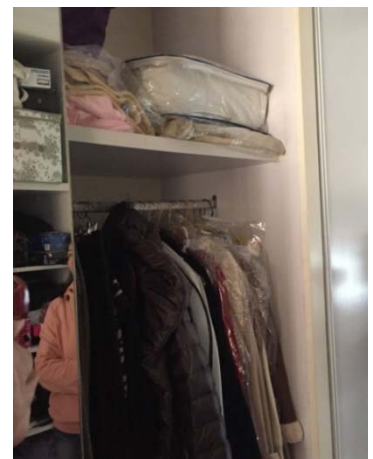
- ・アロマキャンドルによる香り付けが特徴的である。
- ・主に妻が香りへのこだわりを見せている。
- ・選ぶのは妻で、キャンドルをともすのは夫である。



- ・寝室はダニが出やすいので、ダニを殺す(吸い取る)掃除機も保持している。ダイソン新型である。



- ・クローゼットは、物が多いので、片付けるのに時間がかかる。
- ・上海は湿度が高いため、湿気を取ったり、カビを予防したりすることを重視している。
- ・梅雨の時期は、石灰を隅に置いて湿気を取っている。これは、昔からの伝統で、子どもの頃に大人から教えてもらった。



- ・石灰は常に使用するのではなく、梅雨の時期の1カ月間だけ使う。
- ・湿気にはだいぶ注意を払っているが、虫に関しては、被害を受けた経験がないためか、あまり意識していない。したがって、防虫剤は置いていない。



## d. 風呂、トイレ、洗面所

### < I. 歯磨き >



- ・洗面エリアには日本製品を数多く確認できた。左は主に妻の製品が多く、右は主に夫が使っている。
- ・夫は歯肉炎の症状があり、そのためにサンスター「GUM」を使用している(効能効果を理解して購入している)。かつては中国製品を使用していたが、GUMのほうに明らかな効果を感じられたため、切り替えた。
- ・日本製品は微信(WeChat)でよく紹介されており、そこで知った。
- ・歯磨きの回数は1日2回。外出時の歯磨きは行わない。
- ・歯ブラシは、自分で研究した。歯ブラシは歯磨き粉よりも大事なので、良いものを選ぶ必要があると考えている。中国製の歯ブラシは種類が少ないうえ、大きくて毛が固い。妻がほしいのは、やわらかくて小さくて毛が細いもの。その条件に合うのは日本の製品になる。娘は、ライオン「デンターシステム」を使用、妻はGUMを使用している。
- ・歯磨きも利用者によって分けている。妻はサンスター「Ora2ステインクリア」。美白に加え、香りが良いことが決め手である。
- ・夫は、電動歯ブラシ(フィリップス「ソニックケア」)を毎晩使用している。なお、朝は普通の歯ブラシで磨いている。
- ・歯医者にクリーニングに行く習慣がある(年1回)。

### < II. 化粧 >



- ・P&G「SK-II」や資生堂「クレド・ポー ポーテ」などは妻、常盤薬品工業「豆乳イソフラボン」、花王「キュレル」などは娘が使用している。
- ・主にスキンケアのみで、メイクアップは無い。
- ・ここには写っていないが、生理用品も日本製品があった。
- ・これらの商品は、日本に行ったときに買い足している。ネットで購入しない。天猫国際もあるが、値段などの問題ではない。日本に行った時の観光と買い物の体験が楽しみなのである。加えて、中国のネット販売は、商品の真贋の心配が常に付きまとう。それを気にしながら買うぐらいであれば、自分で行って買った方がいいと考えている。

### <Ⅲ.トイレ>

- ・パナソニックの温水洗浄便座を使っている。
- ・掃除が行き届いている(お手伝いさんが実施)
- ・タンクの中に、洗浄剤を入れている。
- ・下水の環境が良くないのか、雨が続いたときなどはニオイが上がってくることもあり、そのために消臭剤を撒くことがあるらしい。



### <Ⅳ.風呂、その他>



- ・風呂はシャワーのみ。湯船は14年住んでいるが、2回くらいしか使ったことがない。
- ・息子、娘と妻、父で使用する製品を使い分けている。
- ・風呂用洗剤として、花王「強力カビハイター」と、なぜか花王「油汚れマジックリン」を使用している。
- ・毎日掃除している割には、浴室の汚れを落とすのが大変なようだ。そのため、キッチンでも効果があった油汚れ用マジックリンを転用するようになったという。
- ・右上の写真の左端に見えているのが、2歳の息子の洋服を洗う専用の洗剤「NUK」。息子の洗濯は洗濯機も大人と別にしている。
- ・右端の写真のスプレー缶の商品は、漢方薬の成分(菖蒲)が入っている除菌スプレー。殺菌の効果があるので、風邪が流行っている時に使う。今の季節は寒かったり、暑かったりして風邪を引きやすいので、空間に噴霧する。
- ・P&G「ファブリーズ」は、ニオイの出る食事(火鍋など)の後に使用するようだ。
- ・ファブリーズにも除菌の効果があるのだが、それは理解していなかった。



## e. 台所

### < I. 掃除 >

お手伝いさんが掃除をされているため、細かいことは把握されていない。



### < II. 洗剤 >

- ・アムウェイの食器用洗剤があったほか、写真右の左側は手を洗うためのハンドソープのP&G「Safe guard」、右が哺乳瓶専用の洗剤「NUK」。固形石鹼は日本製品。
- ・石鹼はとても良い。上海ガニや魚を食べるとニオイが出るが、とても良くニオイが取れる。



### < III. スポンジ、除菌 >

- ・たくさん買ってすぐ交換することで対応している。

### < IV. 排水口 >

- ・特記事項は見当たらない。



### < V. 食物の保管 >

- ・米はライスストッカーに10kg入る。
- ・年に1~2回、虫が湧く。そのときは米を全部外に出して干すようにしている(古くからの習慣)。特に防虫剤を入れているわけではない。



- ・冷蔵庫のニオイを取るために、ミカンの皮やユズの皮を入れている。

#### f. 玄関(下駄箱)

- ・ここでの特記事項はあまり認められなかった。
- ・ニオイ、湿気、どちらも気になっている様子が無かった。



#### g. 常備薬、その他



- ・病院には行く習慣は無い。
- ・まずは漢方薬を使ってみる。これは子どもが熱を出したときの解熱用。こういうものは漢方薬だと思っている。
- ・小林製薬「ダスマック」、龍角散「龍角散」などの日本のOTC医薬品を確認できた。龍角散はとてもよい効果を感じているようだ。

## (6) 6軒目(長寧区富貴東路、集合住宅)

### ① サマリー

#### A. 特徴的な生活スタイルと衛生意識

- ・基本的に、朝は換気のために窓を開けて空気の入替えを意識しているが、夜は床暖房を使用するため窓を閉めている。この日は、訪問時間が遅かったため、既に窓は閉まった状態であった。
- ・掃除は毎日お手伝いさん(家事代行)が3時間かけて行っており、清潔な空間を意識している。
- ・来客は頻繁ではないが、クリスマスの前には集まる。
- ・海外製品(特に欧州)が多く、お洒落で良質な商品を意識して使用しているようだ。

#### B. 日本製品の普及状況

- ・オーラル関連、ヘアケア商品、ホームケア商品等、多くの日本製品が使われている。天猫は偽物が多いというイメージを持っているため、あまり使っていない。日本製品については、日本にいる友人から送ってもらっているようだ。

#### C. 購買チャネル

- ・日常の生活用品については、「1号店」(ECサイト)を使っている。また、こだわりのある洗剤(Melaluca)については、専用のサイトで購入している。
- ・実店舗では日用品をあまり購入していないようであった。

#### D. その他

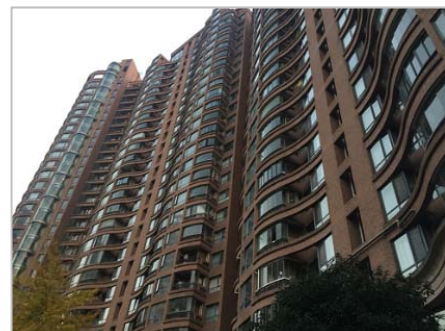
- ・日用品や化粧品の選定については、最初に友人から情報を収集。その後、インターネットでの評判を見て、少量を購入する。自身でよいかどうかを確かめ、良いものは継続購入する。

### ② 詳細

#### A. 居住街区所感

長寧区は上海市中心城区の西部に位置し、東は静安区、西は閔行区、東南は徐匯区、北は呉淞江(蘇州河)をはさみ普陀区と接している。

上海虹橋国際空港から近く、区内西部の虹橋経済開発区は国際貿易センター、世界貿易センター、万都センターなどが林立するビジネス街である。また外来人口に占める外国人の割合が非常に高く、日本人が多く居住する古北新区も長寧区内にある。写真同様の大型マンションが多数並び、この付近の所得層の高さが伺えた。



#### B. 訪問家庭プロフィール

- a. 間取り** 大きめの3LDKマンションでリビングやダイニングキッチンスペースはゆとりが多かった
- b. 家族構成** 女性(40代)、子供1人(14歳の息子)
- c. 職業** 医療関係の人事部門に勤務
- d. 車所有** 1台所有
- e. ペット所有** 飼っていない
- f. 訪日経験** あり。年に1~2回くらいの頻度。

#### C. 調査結果

##### a. リビング

- ・家族で過ごす場所と考えており、快適に過ごすソファを重要視している。現在使用しているものは、自分に体に合っていてとても座りやすい。
- ・訪問した日は、食材のにおいを消すためにアロマディフューザーを使用。香りの種類は、中国の白いお茶(白牡丹)。芳香剤の香りは化学成分が入っていることから使用を避けている。アロマオイルは、シャングリラホテルで使われていた商品を気に入って購入したようだ。



## b. 洗濯場、ベランダ

・ベランダは室内構造であり、窓で覆われている。したがって、天候を気にせず洗濯できる利便性がある。今回の訪問対象ではほとんどの家庭がこの構造になっている。

・ベランダは洗剤のとても良い香りがした。Melaluca(メラルーカ)というアメリカ製の洗剤を使用。このお宅では、液体洗剤のみ使用している。



・洗濯物によって洗い分けを行っている。靴下やストッキングは石鹼で、シルクの服は手洗いをしている。

・洗剤の香りが少し残る程度がちょうど良い。強い匂いはNG。

・頑固な汚れについては、ジョンソン「SHOUT ULTRA」をつけて手で擦ってから洗濯機に入れている。これは、カナダで購入したものだ。

・洗濯物は、天気の良い日は洗濯後にそのままベランダで干す。天気の悪い日は乾燥機を使用している。生乾きの匂いは気にならないとのこと。

## c. 寝室、クローゼット

・ラベンダーの香りのオイルを使用している。オイルはアメリカ製品を使用。

・枕カバー、シーツは毎日お手伝いさんが洗濯しており、清潔さを保っている。

・クローゼットには、虫除け用の吊り下げ商品と袋に詰めた乾燥したラベンダーを使用している。吊り下げ商品は、ピレスロイド系の虫除け商品で、防カビを期待しているようだ。

・吊り下げ商品はドイツ製で現地購入している。中国製の乾燥ラベンダーは、新疆ウイグルで購入した。



・ラベンダーが虫除けになる事は、インターネットで確認したようだ。実家の父母にもプレゼントしたが、昔から使用している樟脳を使用している。

・ご自身は樟脳を使わない。化学物質が入っているものはできるだけ使わない方が良く考えている。

・重視するのは、天然かどうか。次に香り。カシミアやウールのセーターは、お茶やラベンダーのオイルを浸み込ませた綿と一緒にしまう事で、虫除け効果を得ているとのこと。

## d. 風呂、トイレ、洗面所

### < I. 歯磨き >

・歯磨きは朝と晩の1日2回。一番の期待効果は虫歯予防、次が美白。

・子供用はライオン「XYLIDENT」を使用。

・韓国製の歯磨きもあったが、日本製と比較するために購入しただけ。本人は日本製の商品の方が好きなのだ。

・歯磨き以外に洗口液も使用している。ただし、毎日を使用しておらず、口臭が気になった時に使用する。リステリンも使ったことがあるが、ニオイが強くてあまり好きではない。



・歯ブラシは息子が電動を使用している。自分は、普通の歯ブラシを使用している。歯ブラシは日本の浅草で購入したカナヤ刷子製商品を使用している。日本製の歯ブラシを選定した理由は、「安心だから」とのこと。



・これらは日本で直接購入しており、日本で買ったものであれば間違いはないと考えている。中国内のスーパーでも日本の輸入商品が置いてあるが、随分古い商品が置けばなしになっている事がある。日本で購入すれば必ず新しいものが手に入ると考えている。

## < II. 化粧 >

- ・化粧品はメーカーに関係なく、有名で高いものを優先的に選ぶ。安いものは使いたくないようだ。
- ・情報はインターネットというよりも、海外出張が多いことから自身で見ても判断している。
- ・フェイスマスクがたくさん常備されており、毎日使用しても大丈夫な量を購入しているとのこと。



## < III. トイレ >

・トイレ用の洗剤は、ベランダと同じMelaluca(メラルーカ)製品を使用している。

- ・Melalucaは友達から薦められて知った。購入は専用サイトで行っている。
- ・ニオイについては、換気することと2つのトイレを連続して使わないという対策を取っている。また、ニオイを取るスプレーも使用している。これは、殺菌用としても効果が高いと認識。このスプレーもMelaluca製品のようだ。
- ・トイレトペーパーはnepiaを使用している。破れないし、使いやすい。
- ・購入はECサイトの「1号店」。日常生活用品は、1号店で購入している。※Melaluca製品以外



## < IV. ハンドソープ >

・ハンドソープと固形石鹸を常備。手洗いにはハンドソープを使っており、靴下や下着を洗う際に固形石鹸を使っているようだ。



## < V. 風呂 >

- ・シャワーを主に使っている。浴槽は息子の水遊びで使っている程度。
- ・日本の湯船は保温力が高いが、中国にはその技術がない。不便なので、あまり使っていない。 ※追い炊き機能のこと言っていると思われる
- ・シャンプーはジャパングートウェイ「レヴール」を使用。メーカーは知らないが高くて良さそうだという理由で購入。友人がノンシリコンを使っていたので、自分も使用している。
- ・髪は2日ごとに洗っている。毎日洗うと頭に良くない。頭皮が乾燥しすぎてしまう。
- ・Benzac「Benzac AC Wash」は、息子がニキビ防止のために使用している。
- ・ボディソープは、桜の花の香りが好きなので、たくさん買って使用している。



## e. 台所

### < I. 掃除 >

- ・お手伝いさんが行っている。換気扇には汚れ防止でラップをしていた。汚れたら外して捨てるようにすれば、掃除が楽になる。
- ・料理は朝食だけ自分で作り、それ以外はお手伝いさんがやってくれる。片付けも同様、お手伝いさんがやってくれる。



## < II. 洗剤 >

- ・Melalucaの洗剤を使用している。洗剤は2種類。食器用洗剤と野菜や果物を洗うための洗剤がある。



## < III. スポンジ、除菌 >

- ・食器用のスポンジはタオル地のものを使用している。鍋などの硬いものについては、別のものを使用している。
- ・菌が付着するのを意識しているので、食器を洗い終わった後はキレイに洗っている。そして、2週間おきに取り替えている。



## < IV. 食物の保管 >

- ・冷蔵庫はきれいに整理されている。



・ニオイ取りのためにザボンの皮を入れている。実家でも同様に柑橘類の皮を入れている。前は四角い脱臭剤を入れていたが、場所を取られるのでやめた。

・ニオイの取れ具合については、満足していない。ただ忙しいので、良い方法探す時間がない。

・取替えの頻度については決まっておらず、物がある時に使っているといった程度。定期的に冷蔵庫の掃除もお手伝いさんには頼んでいる。

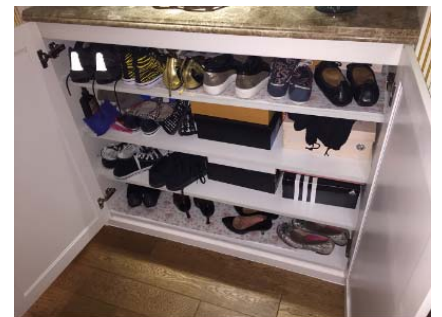


・お米は買ったまま袋の状態ですべて保管している。ライスストッカーはあるが、きれいに掃除ができないので使用していない。

- ・買う量が少ないので、虫がわくことはないと考えている。

## f. 玄関(下駄箱)

- ・常に履いている靴は下駄箱に入れず、玄関に出っぱなしにしている。履いた靴は、すぐに下駄箱に入れないで、乾燥させてから入れる。
- ・脱臭スプレーを使用しているが、それほどニオイが取れるわけではない。子供が男の子なので、靴のニオイはしょうがない。
- ・ニオイがでるのは嫌だが、よい方法がわからない。



## g. 常備薬

- ・常備薬はたくさんある。
- ・良く使うものは大正製薬「パブロン」や子供用の傷口を乾燥させる消毒スプレー。
- ・パブロンはWeChatで良いと聞いて日本に行ったときに購入。風邪気味のときに服用すると効果がある。
- ・健康食品やサプリメントも使っている。ネットで調べると、いろいろな情報が調べられる。





## (7) 7軒目(松江区莘松路、集合住宅)

### ① サマリー

#### A. 特徴的な生活スタイルと衛生意識

- ・部屋全体がスタイリッシュで、シンプルなデザインに統一されている。
- ・部屋全体に換気システムが設置されているので、常に空気が循環しているとのこと。
- ・その日の空気がキレイかどうかで、窓の開閉を判断している。空気がキレイであれば、冬でも1日中窓を開けているが、悪ければ完全に閉め切っている。空気の汚れを検知する機械を持っており、それで判断している。
- ・トイレとお風呂は一緒になっているユニットタイプが2つある。両方ともに有効に使っているようだ。

#### B. 日本製品の普及状況

- ・意識して日本製品を購入しておらず、数える程度の商品(Ora2、使い捨てカイロ)だけを使用しているようだ。

#### C. 購買チャンネル

- ・日用品は「天猫」、もしくはネットスーパーの「天猫超市」を多く利用している。理由は、配送が早いから。注文翌日には商品が届き、セールも多い。ネットスーパーの「1号店」も使ったことはあるが、天猫を使うのが習慣になっている。
- ・実店舗のスーパーにはあまり行かない。商品が重いので、持ち帰るのがたいへんなため。店舗では、生鮮食品しか購入しない。ただし、果物はネットで買っている。

### ② 詳細

#### A. 居住街区所感

松江区は、古くから繊維業が発達してきたが、近年は上海市中心部の主要な衛星都市としてニュータウンの造成や軽工業団地が建設され、外資系企業も多く立地している。右写真のような大型マンションの集合地帯で、公園や緑が多く植樹されていた。治安が良いのか、ネット注文の商品を配達している自転車が商品を放置したままの状態になっている。



#### B. 訪問家庭プロフィール

- a. 間取り 約100㎡の3LDKマンション
- b. 家族構成 夫婦(30代)、子供1人(2歳半の息子)、妻の母
- c. 職業 (夫)空気をキレイにする機械の研究開発、(妻)検査機関 ※詳細不明
- d. 車所有 1台所有
- e. ペット所有 飼っていない
- f. 訪日経験 夫が1度きり

#### C. 調査結果

##### a. リビング

- ・快適に過ごすために空気をキレイすることを重視している。夫がそういった仕事をしているせいもある。シンプルで不要なものは置かないように意識している。
- ・自分たちが快適でリラックスできる空間作りを意識している。



- ・掃除は自分でやっているようだ。いつも換気されている状態なので、窓は常に開けてはいない。そのため、外からの汚れがそれほど入らない。普段は手で簡単に掃除をして終わらせている。
- ・床掃除をするときはモップを使い、洗剤として洋服用の柔軟剤を使っている事を聞いた。ホコリを寄せ付けない働きがある。



## b.洗濯場、ベランダ

- ・洗濯は毎日行っている。
- ・服の色で分けて洗うようにしている。色落ちしやすい服、濃い色の服、淡い色の服で分ける。



- ・洗剤は洗うものによって使い分けを行っている。子供用、下着用、手洗い用など。
- ・子供服は全てではないが、手洗いするものもある。
- ・購入は忙しくて時間がないので、ほとんど天猫で購入している。セールが多いので、安いときを選んで購入しているようだ。
- ・商品は、洗浄力が強いものを選ぶ。ただし、使ってみて香りが気に入らなければ、次は購入しない。ラベンダーは香りが薄くて好きとのこと。
- ・洗濯物はベランダに干す。他の家庭と同様、ベランダが室内設置型になっており、ベランダは窓を開けている。ニオイは気にならない。
- ・洗濯槽の汚れは気になるので、専用の洗剤を天猫で購入している。

## c.寝室、クローゼット

- ・寝室もリビング同様、基本的にはシンプルで不要なものは置かない。部屋の壁の色は暖かさが感じられるものにしている。灯りも重要と考える。



- ・睡眠を助けるための香りつき(ラベンダー)のキャンドルを使ったことはある。
- ・枕カバー、シーツは月1回くらいの頻度で洗濯しており、使用している洗剤は、洋服を洗うものと同じものを使用している。
- ・クローゼットは通気性が良いと聞いたが、バス&トイレの横にあり、湿気が多くなると思われる。日本ではこのような場所に設置するのは考えにくい。



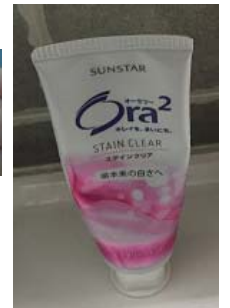
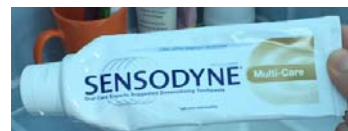
- ・吊り下げタイプの湿気防止用シートは、天猫で購入。交換期間はわからないが、水が溜まったタイミングで交換するようだ。湿気対策はこれだけ。
- ・換気システムの影響もあり、この程度の対策で十分に対応できているようだ。実家でも同様の換気システムがあるとのこと。
- ・防虫剤も使っていない。



## d.風呂、トイレ、洗面所

### < I. 歯磨き >

- ・歯磨きは1日2回。朝起きてからと夜寝る前。
- ・ブランドは意識していないようだが、2種類の歯磨き粉を使い分けしている。口臭予防と虫歯予防。
- ・サンスター「Ora2」は友達が日本で買ってくれたもの。今は天猫で売っているのがわかっているので、そこで購入している。



- ・歯周病は気にしている。そのために食事でも意識をしているとのこと。
- ・歯医者には年1回は行っている。会社の福利厚生で歯科検診が年1回あるので受診している。
- ・歯ブラシ以外には、3M製の歯間ブラシを使用している。



## < II. 化粧 >

- ・スキンケアが中心で保湿を意識しているが、たくさんの種類を持っているわけではない。



- ・あまり化粧が好きではなく、保湿マスク、フェイスマスクを常備し、使用しているようだ。
- ・韓国製のフェイスマスクは保湿力が強いから、とても良い。友達に頼んで韓国で買ってきてもらった。
- ・香水は好んで使用している。
- ・日本製品で使っているのは、クリーム、乳液、洗顔剤。



## < III. トイレ >

- ・お子さんがトイレトレーニング中であった。

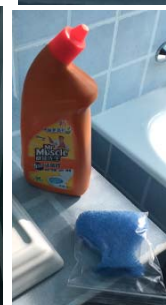


- ・トイレットペーパーを使用しているが、ペーパー用のホルダーはなく、置いて使用している。
- ・ペーパーにはこだわっており、有名なメーカーのものを使用しているとのこと。今は台湾系のメーカーの「五月花」を使用。
- ・トイレ掃除は毎日行っており、洗剤は2種類を使用している。



- ・スポンジには洗剤が含まれており、最も洗浄力がある。もう1種使用している洗剤はジョンソン「Mr. Muscle」。

- ・洗浄力が強い洗剤を使う際は、3M製の手袋「スコッチブライト」を使用している。



- ・アース製薬「消臭芳香剤バポナ」があった。香りをつけたくて使っているようだ。本人は香り効果だけだと思っているようだが、虫除けがメインで消臭がついているもののような。ローズの香りがかなり強いものだが、本人はそうは思っていなかった。



- ・購入は天猫で、ニオイ防止と香りを謳っていたのが購入の決め手となったとのこと。また、売れている商品(たくさんの人が購入している商品)というのも買う理由の1つである。

- ・トイレは換気しても空気をきれいにしても、ニオイが少し出ると思っている。

- ・購買動機が最も刺激されるのは、売れているかどうか。そして、香り、機能、効果を意識する。また、デザインも意識している。

- ・これまでのネット購入の経験があるので、書いている内容で香りは判断できる。

## < IV. ハンドソープ >

- ・洗面所が2つあり、それぞれにDettol「ハンドウォッシュE45」、中国製品「藍月亮」を使用している。



## < V. 風呂 >

- ・湯船には毎日浸かっている。前にバスソルトを使ったことがあるが、今は子供がたまたま湯船に浸かるので使わなくなった。やはり、子供にはあまり良くないという意識があるようだ。
- ・洗髪も毎日している。洗髪しないと気持ち悪い。髪の毛に悪いとかよりも、自分の気持ちがよくなる方が大事。
- ・使用しているのは、沐浴剤がNatraparisというメーカーの「十八本草」、子供用はフィリピン製のSANOSANというメーカー、シャンプーはP&G「HEAD&SHOULDER」。
- ・シャンプーも洗顔料もネットスーパーの「天猫超市」で購入している。以前は店舗で購入していたが、ネットが便利になったので完全にシフトしているようだ。
- ・風呂掃除は2日に1回の頻度。専用の用具を使用している。
- ・湯船の掃除は、体を洗ったスポンジと沐浴剤を使用している。お風呂用洗剤で洗った場合、湯船に洗剤成分が残ると子供に良くないと考えている。ニオイも良くない。
- ・沐浴剤でも十分にキレイになる。毎日掃除をきちんとしてれば、汚れは出ない。



## e. 台所

### < I. 掃除 >

- ・キッチンには2箇所を使い分けしており、炒め物とそうでない物で分けている。炒め物の場合は奥のキッチンを使って料理をしている。炒め料理を作ったら、すぐにきれいに拭くようにしている。油っぽいもので汚くならないようにしている。

### < II. 洗剤 >

- ・台所用洗剤は中国製の商品を使用。とても気に入っており、ずっと使っている。使っている理由は、香り、手触り、瓶のデザインのため。

### < III. スポンジ、除菌 >

- ・スポンジの除菌対策としては、洗った後、乾かして干せば殺菌ができると考えている。さらに、スポンジの交換も定期的に行っており、月1回の頻度で交換している。



### < IV. 食物の保管 >

- ・冷蔵庫のニオイは、挽いた後のコーヒー豆を入れて取っている。あとは、レモンの皮とかも良い。



- ・ご主人はコーヒーが好きなので、コーヒー豆を主に使用している。コーヒー豆は常にあるというのが、その理由。
- ・コーヒー豆でニオイが取れるというのは、スターバックスの店員に聞いたそうだ。
- ・ニオイを取る脱臭剤はネットで購入したことがあるが、コーヒー豆やレモンの方が自然なものだからもっと良いと考えている。自然な香りが良いと思っている。

- ・ニオイも十分に取れていると実感しているようだ。



### < V. その他 >

- ・生ゴミはすぐに捨てに行く。ニオイの強いゴミが出たら、すぐに捨てる。
- ・お米は袋から出し、別容器に保管している。大量購入せずに、短期間で食べきるようにしているので、虫は出ないと考える。そのため、お米の虫対策は全く行っていない。
- ・まな板の菌も気にしており、果物用と食事の際に使うものとして分けて使用している。果物は水分が多いので、木のまな板だと水分がしみ込む。そのため、果物はプラスチック製のまな板を使用している。



## f. 玄関(下駄箱)

- ・今、使っている靴はすぐ出せる場所に、季節によって使わなくなった靴は箱に入れて片付けている。
- ・脱臭剤はネットで評判が良いので使っている。

購入チャネルは、淘宝の中のネットスーパー「天猫超市」。効果は実感している。

- ・継続して使っていきたい。ただ、天猫超市には日本製品はたくさん出ない。日本製品を使いたくなったら、淘宝を探す。ただし、本物がどうかはわからない。
- ・湿気対策は干すことで解消している。
- ・湿気以外にも香りのものがあると良い。今は、服、靴を買ったときにオマケでついてきたものを使用している。



## g. 常備薬、健康食品

- ・薬はあまり置いていなかった。子供用サプリメント(栄養食品?)や健康に気遣ったお菓子が確認できた。
- ・サプリメントは高い。なので、子供だけが使う。
- ・風邪をひいたときには、水をたくさん飲む。薬は効かないこともあるので、基本的に飲まない。1週間くらいかけて自然治癒する。子供も同じ。水分補給でたくさんの汗をかき事で、熱を下げる効果を期待していると思われる。



## h. 車

- ・車の中ではタバコは吸わない。
- ・車専用の空気洗浄機を使用しており、芳香剤は使っていない。昔は使っていたが、子供が気分を悪くした事があるので、一切使わなくなった。
- ・子供が大きくなったときは、安全であれば使うと思う。化学製品による悪い影響を懸念しているようだ。

## i. その他

- ・使い捨てカイロは日本のものを使用している。
- ・貼るタイプと貼らないタイプの両方を使用。貼るタイプはお腹に貼っている。
- ・カイロも淘宝で購入。たくさん購入できる場所を選択している。全て日本製だと思っている。
- ・ネットでの購入の際、特別なセールが行われる日(注:取材当日は「双十二」と呼ばれる12月12日が近かった)を意識するようだ。今回の「双十二」では、子供服を購入したとのこと。



## (8) 8軒目 (虹口区飛虹路、集合住宅)

### ① サマリー

#### A. 特徴的な生活スタイルと衛生意識

- ・空気の循環のため窓を開放しており、室内温度は外気温とほとんど変わらなかった。寒くなること以上に、空気の滞留を嫌い、空気を循環させている。清潔への意識というより、習慣に近いものと思われる。
- ・来客頻度は月に1度ということだが、当日はイチゴとサントリー「烏龍茶」のペットボトルを振舞っていただいた上、お菓子もたくさん準備いただいた。来客慣れしているかもしれない。
- ・交友関係が広いのか、いろいろな商品を友人から紹介され、試しているようだ。
- ・夫が器用なようで、部屋の改装から料理まで全てうまくこなしている。
- ・生活臭は様々な場所で活性炭を使って吸収させており、香りをつけるよりニオイを消す方に大きな意識があるようだ。

#### B. 日本製品の普及状況

- ・オーラルケア商品の一部、電気カミソリ、カイロで日本製品を見たが、それ以外ではほとんど中国製品を使用していた。
- ・日本製品の良さを理解しているが、特別なこだわりは感じなかった。

#### C. 購買チャネル

- ・スーパーは近所にある韓国系ストアのEマートに時間があれば買い物に行っている。
- ・ネット販売では天猫を一番多く使っており、他に淘宝も利用している。天猫国際は品揃えの悪い印象があるようで、利用していないことを確認した。

### ② 詳細

#### A. 居住街区所感

虹口区は上海市中心城区北部に位置し、東は楊浦区、西は静安区、南は黄浦区、北は宝山区と接している。今回訪問したのは、地下鉄4号線沿線の大型マンション。周辺は銀行などの金融系が多く、少し雑多なイメージの街並みの印象を受けた。

#### B. 訪問家庭プロフィール

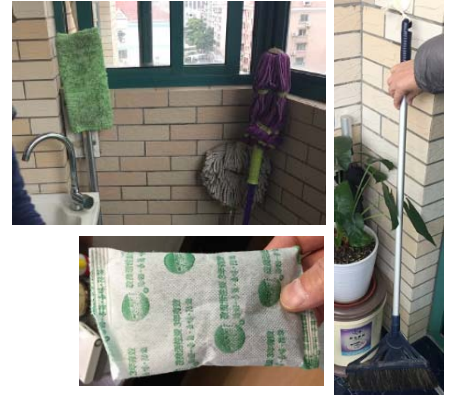
- a. 間取り 3LDK
- b. 家族構成 夫婦(40代)、子供1人(21歳長男、大学生)
- c. 職業 (夫)製薬会社のエンジニア(設備の修理やメンテナンス)、(妻)OL事務職
- d. 車所有 1台所有(トヨタ)
- e. ペット所有 飼っていない
- f. 訪日経験 あり(東京、九州)

#### C. 調査結果

##### a. リビング

- ・来客頻度は月に1回程度。主には、友人や親戚など。
- ・窓は常に開けており、空気の循環を意識して行っている。
- ・消臭芳香剤や香りのするものは使用しておらず、内装直後に、ニオイを取る商品を使ったことはあるが、あまり効果は感じなかった。

- ・活性炭を入れた袋を使っており、タンスにも同じものを使用している。
- ・吸湿剤も使用しており、水を吸った感じになったら交換している。目的はニオイと湿気取り。香りのついているものはあまり好まないようだ。
- ・空気清浄機はあまり信用していないので、使用していない。
- ・床はほうきでゴミを取り、モップを使ってワックスを掛けている。掃除機(dyson)も使用しているようだ。
- ・掃除機、床用のWAX剤は、ともに淘宝で購入。



## b.洗濯場、ベランダ

- ・洗濯機は2台あり、洗濯物によって使い分けている。



- ・子供用と奥さん用のシャツは手洗いしている。襟の汚れは前もって処理をしている。
- ・使っている洗剤は、ユニリーバ「OMO」、花王「活霸瞬清【アタック】」。
- ・購入の際、一番多く使っているのは天猫。天猫国際は品揃えが悪くて、不便。実店舗だと、韓国系のスーパー(Eマート)に時間があれば行っている。日本製品は日本で買う。中国で購入すると高すぎる。



- ・知らない製品はパッケージで洗浄力、効果、香りを確認する。香りは薄いものが好きようだ。



- ・柔軟剤は、ウール素材のもので、たまに使用している。ユニリーバ「Comfort 金紡」を使っている。
- ・生乾きのニオイは長時間干しているため、あまり気にならない。



- ・洗濯槽の汚れは気になるので、お酢と洗剤を混ぜたものを使って掃除をしている。2~3ヶ月

に1回の頻度で掃除をしている。

- ・洗濯物は室内式のベランダに干している。

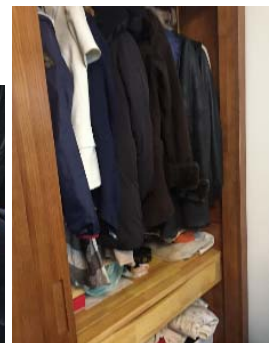


## c.寝室、クローゼット

- ・心地よい眠りのために意識している事、購入したものは特にない。自然が一番好きだ。
- ・枕カバー、シーツの洗濯は、大きいドラム式の洗濯機を使って、月に1度くらいのタイミングで実施。
- ・クローゼットが狭いので、圧縮袋を使ってうまく整理されている。圧縮袋は淘宝で購入した。
- ・防虫、防カビのために、中国製品の防虫剤「櫻之花」を使用。こちらはスーパー(Eマート)で購入した。
- ・櫻之花を使い始めたきっかけは、店頭で商品を見たときに効果があると思ったから。以後、継続して使用している。
- ・使用頻度としては、1年くらい。中身が空っぽになるので判りやすい。



- ・使用量は各棚2~3個程度を適当に入れている。
- ・掛けるタイプのもも使用していたが、使い方を間違っていて穴を開けず密封状態のまま使用していた。これでは効果があまり得られない。



## d. 風呂、トイレ、洗面所

### < I. 歯磨き >

- ・日本製のフクバデンタル「キスユーマイナスイオン歯ブラシ」を使用。友達からの紹介で日本に行ったときに購入。
- ・歯磨き粉は中国製の商品を使用。歯磨き粉を絞るための器具を使っていた。ネットで購入し、日本製とあったので、日本でよく使われているものと思っていたようだ。日本では、スタンドタイプの歯磨き粉が増えたので、使用は少ないだろうと思われる。
- ・歯ブラシのほかに水圧で歯間の汚れを落とす商品を買おうと考えているようだ。
- ・朝起きてすぐに使えるので、簡単で便利。こういった情報は、友達から聞いている。
- ・歯磨き粉はメーカーが一番の選定基準。今度日本に行った際は、今使っているサンスター「クリアガード」を買おうと思っているようだ。
- ・歯磨き粉は複数あるが、家族で使い分けはしていない。おそらく、気分で使うものを変えているのだろう。
- ・歯医者でのクリーニングの経験はなし。夫は一度ある。
- ・歯周病のことは知っており、体全体に悪い影響を与える事もわかっているが、どういう症状かわからない。



### < II. 化粧 >

- ・化粧はあまりしない。たまに、お友達と外食するときにする程度。
- ・普段は洗顔やスキンケアを行っている。
- ・化粧品は海外のものを多く使っている。アヴェンヌのスキนครリームを使用している。友達の紹介で使ったところ、良さを実感したので継続使用している。以前、資生堂製品も使ったことがあったようだ。
- ・エステにもあまり行かない。前は、年に1~2回程度は行っていたが、今は忙しくていけない。
- ・フェイスパックはあまり好きではない。何度も買った事はあるが、最後まで使い切った事がない。
- ・フェイスマスクも使わない。



### < III. トイレ >

- ・掃除の頻度は、3日~1週間に1回くらいのペースで実施。汚いと思ったら掃除する。
- ・トイレ用の洗剤は、ジョンソン「Mr. Muscle」だが、これは少しニオイが強い。ブラシを使っているが、手袋は使っていない。使った方が良いのは解っているが、直接洗剤に手が接触する事はないため。
- ・ニオイは気になる。ニオイがあれば、洗うようにしている。
- ・使用後のニオイには換気扇を使う。スプレーで消臭という発想がなく、ニオイとニオイをぶつくとさらに臭うという考え方。日本で使っていて良いものがあれば、教えて欲しい。
- ・トイレトーパーはロールではなく、落とし紙を使用。やわらかいものを意識して使っている。落とし紙を収納するものは、自分たちで内装のときに設置した。
- ・温水洗浄便座を使用しているが、妻はノズルを洗ったことがない。洗いが解らないようだ。温水洗浄便座の掃除は、酵素入りだという中国製の洗剤を使って、夫がしている。なお、この酵素入り洗剤は、シャワー室、お風呂の掃除にも使っている。





#### < IV. 風呂 >

- ・シャワーは毎日使っている。
- ・ボディソープは家族で同じものを使用。シャンプーは使い分けており、奥さんがロレアル、夫と子供はP&G「Rejoice」を使用している。
- ・髪は家族全員毎日洗っている。洗わないと気持ち悪い。
- ・ボディローションやヴァセリンのDRYSKIN製品があり、スキンケアに気遣っているのが伺えた。



・風呂掃除は週に1回で、夫が掃除している。メラミンスポンジに洗剤をつけて擦っている。メラミンスポンジを使い始めたのは、友人から教えてもらった。キッチン、ソファ、PCの汚れなど、色んなところで使っている。



#### < V. 髭剃り >

- ・髭剃りは洗面所で行い、電動と手動の両方を使用している。
- ・普段は電気カミソリを使っている。日本製のパナソニック。電化製品は日本製が一番良いと思っている。
- ・外刃は淘宝で買っている。400~500元くらいするので、新しいものを買った方が良いかは費用対効果で判断している。



#### e. 台所

##### < I. 掃除 >

- ・掃除で一番たいへんなのは、油汚れを落とす作業。



##### < II. 洗剤 >

- ・食器洗いは妻が担当。
- ・食器用洗剤はアムウェイを使用。友達から手に良いと聞いたので購入した。日本製のロケット石鹼「フルーツ酸配合フレッシュ」も置いてあった。
- ・換気扇やステンレス製の鍋を掃除するための洗剤は別ものを使用。
- ・白いお酢も洗剤として使用しているが、主には消毒として使用。最近では、キッチンで使用していない。



##### < III. スポンジ、除菌 >

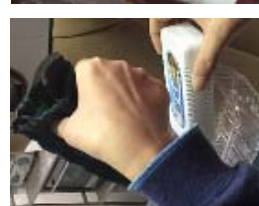
- ・スポンジの除菌は意識しており、1~2週間ぐらいの頻度で取り替えている。

##### < IV. ニオイ >

- ・キッチン周りのニオイは気になる。対策は換気扇と窓を開けること。
- ・冷蔵庫には脱臭剤が入っている。さらに、活性炭を布袋に入れたものを使っている。



・みかん(柑橘類)の皮も使っており、乾燥したら取り替えている。乾くとニオイを吸収しないため。



## < V. 食物の保管 >

- ・お米の虫除けは意識していない。1回で購入する量は5Kgと少なく、1～2ヶ月で食べきっている。
- ・お米はプラスチック製のライスストッカーで保管している。



## < VI. その他 >

- ・台所が狭かったので、2つあったベランダを改修して使いやすくしている。
- ・料理は夫がしており、なんでも作れるようだ。

### f. 玄関(下駄箱)

- ・普段使う靴と使わない靴を分けている。
- ・ニオイ対策としては、お米の籾殻を入れている。効果はわからない。
- ・下駄箱のニオイは気になるが、何が良いのかわからないようだ。



### g. 常備薬、その他

- ・医療関係に従事している事から、たくさんの方の常備薬を備えている。
- ・一般用医薬品のほかに、病院で処方してもらったものも多くある。中国では病院でもらう薬もパッケージに入っている。日本の処方箋同様、薬局では購入できない商品がある。



- ・カイロを見せて欲しいと言ったところ、首こり用の「首ホットン」が出てきた。このほか、肩こり用、腰の痛み用も持っていることを確認した。
- ・カイロにブランドがあることを知らなかった。
- ・品質の良さから、中国製品より日本製品を好んで使用している。
- ・日本製のカイロがネットで売っていれば、購入しても良いと思っている。少々高くても良いが、2倍くらい高いと買わない。

- ・ティッシュペーパーは王子ネピア「nepia」を使用していた。



### h. 車

- ・車内でタバコは吸わない。
- ・ニオイ、空気の悪さは、車専用の香水(ジャスミンの香り)を使っている。エアコンにひっかけるタイプとのこと。香りはなるべく薄いものを好んでいる。
- ・夫婦ともに運転しており、車用の商品は2人で選んでいる。商品はスーパーで購入している。
- ・車は通勤には使わず、土日のレジャーで使用している。

## (9) 9軒目(楊浦区軍工路、集合住宅)

### ① サマリー

#### A. 特徴的な生活スタイルと衛生意識

子どもの教育のために引っ越してきた息子一家三人と病弱な妻のために、仕事と日々の家事を明るく両立している義父の大きさが印象的だった。他の訪問家庭よりも生活感があり、どことなく「久々に戻った実家」を思わせた。

#### B. 日本製品の普及状況

若夫婦の妻が日本で買ってきた薬・衛生用品、シャンプーに限られ、家事で使用される日用品は中国製品が多かった。

#### C. 購買チャネル

料理・洗濯、掃除など日々の家事をしている義父はスーパーやテレビ通販、仕事が忙しい若夫婦の妻はネット販売、と世代によって良く利用する購買チャネルが異なっている。なお、同じ「東方購物」でも義父はテレビや電話、若夫婦の妻はネットでアクセス。なお、値段はネット経由の方が安いとのこと。

### ② 詳細

#### A. 居住街区所感

義父母が勤務している大学に近い、大学職員向けの集合住宅エリア。地下鉄12号線沿線だが、最寄り駅まで歩くと30分近くかかる。年季を感じさせる建物だったが、治安は良さそうな印象を受けた。

#### B. 訪問家庭プロフィール

a. 間取り 日本の都市圏の物件に近い間取りで、70㎡程度の3LDK。

b. 家族構成 夫の両親と若夫婦、中1長男の計5名。夫に妹がいるが、同居はしていない。若夫婦一家は浦東空港近くの開発区に住んでいたが、長男のためにより良い教育環境を求め、元の住まいは人に貸し、夫両親と同居中。

c. 職業 若夫婦の夫が不動産会社、妻は旅行会社に勤務。夫の両親は大学に勤務。

d. 車所有 なし(ずっと買いたいと思っているが、ナンバープレートも駐車場も高い。必要な際はタクシーを使用)

e. ペット所有 なし

f. 訪日経験 若夫婦の妻が、東京、大阪、沖縄、福岡の4カ所に行ったことがある。

#### C. 調査結果

##### a. リビング

・台所兼ダイニングの横にあり、食後に移動し、集まって話をしたり、テレビを見たりする。

##### b. 洗濯場、ベランダ

・洗濯洗剤はユニリーバ「OMO」の液体を使い終わったため、取材当日は「OMO」の粉を使用。「爆装」と書かれた4.195kg入りの大型袋が割安だったので購入したが、量の調整をしやすくするため、小さめの空き容器に移して使用していた。同ブランドは有名で広告もよく目にしており、値段や成分(なるべく化学物質を少なく)を総合的に判断し、選んでいるとのこと。

・柔軟剤は桜の香りの中国製品「Fresh Hygie」を使用。

・靴下、パンツ、下着は手で洗った後、脱水専用的小ぶりの洗濯機で脱水する。

・洗濯物は室外の紐が張ってある所に干し、雨天の際は、階段下の空間に紐を張って干す。生乾きでニオイが気になったら、天気の良い時に干し直す。

・洗濯機を使わない時はフタを開けっ放しにし、洗濯槽を乾燥させるようにしているが、半月か1カ月に1回は、専用洗剤で洗濯槽を洗う。専用洗剤はスーパーで買う。(義父の世代はスーパーで購入する方が多いとのこと)

##### c. 寝室、クローゼット

・枕カバー、シーツ、掛け布団カバーなどは、2週間ごとに洗っている。

・ホコリ防止のため、クローゼット内の衣類はできるだけ袋に入れて分けるようにしている。



- ・義父母は防虫効果のある楠(クスノキ)製のタンスを使っているが、梅雨の時期はカビ予防のため、防虫剤(中国製品「櫻之花」)を使用。一袋の半分程度を洋服のポケットやタンスの隅に置いている。防虫剤のニオイは許容範囲だが好きではないので、同じ効能でニオイの無いものがあれば、そちらの方が良い。
- ・湿気対策として、吸湿剤にも一定の効果があると感じており、衣装タンスで使ったことがある。

#### d. 風呂、トイレ、洗面所

##### < I. 歯磨き >

- ・洗面所と台所の両方に置いてある。中国で売っている歯磨き粉(「コルゲート」、DARLIE「黒人」)がメインだが、中国で生産されたライオンの歯磨き粉を使うこともある。歯ブラシは中国の一般的なもの。いずれも大抵は近所のスーパー「ロータス」で買う。
- ・歯を磨くのは、朝1回、夜1回の1日2回。職場で歯を磨くことはない。
- ・歯間ブラシやデンタルフロス、洗口液は使わない。
- ・歯医者には年1回のペースで通院。1回100元ぐらいで歯を洗ってもらい、出血・痛み、歯石があれば都度通院する。
- ・歯は大事。丈夫な方が良く、歯周病になったら大変だと思っている。
- ・歯周病菌が口内だけでなく、心臓にも良くないという話を聞いたことがある。歯周病については、健康に関するネット記事やニュースなどで、よく話が出てくる。



##### < II. 化粧 >

- ・若夫婦の妻は、スキンケア化粧品をあまり使わない。今はニュートロジーナ「ディーブクリーン」で洗顔し、化粧水として資生堂「クリーム肌水」を付けるだけ。以前、豆乳洗顔も使ったことがある。
- ・夜寝る前は、何も付けない。



##### < III. トイレ >

- ・毎日ブラシを使って、洗剤はつけず、水を多めに流して掃除しており、臭いは気にならない。
- ・汚れが気になる時は、消毒剤を使用する。
- ・普段、トイレの窓は換気のため、開けっ放しにしている。

##### < IV. シャンプー、リンス >

- ・義父母はボディソープにP&G「セーフガード」、シャンプーにユニリーバ「クリア」を、若夫婦はDHC「マイルドボディシャンプー」と、ジャパングートウェイ「レヴール モイスト&グロス シャンプー」を使用。



##### < V. 浴室 >

- ・浴槽は無く、シャワーブースのみ。義父が洗剤を使わずに水だけで毎日掃除している。

##### < VI. その他 >

- ・タオル掛けには、家族全員分のタオルが掛かっていた。各自別のタオルを使用。

#### e. 台所

##### < I. 掃除 >

- ・テレビ放送をしている通販「東方購物」で買った、使い捨ての油取りシートで、料理が終わった後すぐに拭いている。床の汚れには床用のシートを使う。



##### < II. 洗剤 >

- ・食器用洗剤はスーパーで買ったLiby「立白」を使用。温水を使って食器を洗っている。



##### < III. スポンジ、除菌 >

- ・食器洗いに使うスポンジは週に1回は煮沸消毒や乾燥を行い、一定程度になったら新品に交換する。利用期間はおよそ2週間、長くても20日ぐらいとのこと。

#### < IV.食物の保管 >

- ・冷蔵庫はメインとサブの2台体制。台所にあるメインが一杯になったら、リビングに配置されているサブも使用する。
- ・ゆずやミカン、ザボンを食べ終わったら、ニオイを吸収する効果がある皮を必ず冷蔵庫の中に入れる。それらの皮がない時にニオイが出たら、中の物が少ない時に全部出して掃除をしている。
- ・袋から出した米は、プラスチック製の壺に保管。



#### f. 玄関(下駄箱)

- ・玄関脇の下駄箱には室内履きの靴やスリッパを入れている。外用の靴は家の中に入れず、外に置いている。
- ・下駄箱の棚板には段ボールを敷いている。段ボールは買い物の際にスーパーで入手しており、汚れたら交換する。
- ・玄関付近は冬でも小窓を開け、夏はドアも窓も開けて換気しているので、ニオイ対策の商品は使わない。



#### g. 常備薬、その他

- ・子ども用に日本で買った小林製薬「熱さまシート」、義母が使用する風邪薬を常備薬として用意している。
- ・喉が痛くなると「龍角散」をまず使う。ちょうど使い終わった所なので、友人に頼んで、日本でもってきてもらう。「龍角散」に次ぐ選択肢が中国の感冒薬で、これも結構良い。
- ・高熱になってどうしても熱を下げられない時、特に吐き気などのひどい症状がある時は病院に行く。
- ・義父母は、血液をサラサラにし、コレステロールを下げるサプリメントを使用している。
- ・寒い時期には、義父母が使い捨てカイロを使用している。



## (10)10軒目(楊浦区江浦路、集合住宅)

### ① サマリー

#### A. 特徴的な生活スタイルと衛生意識

テレビ局勤務で多忙なため、洗濯以外の家事は家政婦(家事代行)に任せている。

#### B. 日本製品の普及状況

日本に留学し、百貨店で勤務されていた経験があり、いまま定期的に日本を訪れているため、日本の消費財についてかなり詳しく、部屋の中には日本製品が多数見受けられた。

#### C. 購買チャネル

- ・ネットよりも実店舗、例えばiapmや伊勢丹、久光に行くことが多い。
- ・日用品以外は天猫国際ではあまり買わないとのことだったので理由を聞くと、中国では偽物が多いので心配、かつ国際と一般貿易の保税区分は分かれていて、混ざることはないという説明も信用できないとのこと。直送と保税区分の二択なら直送、高価なものなら多少送料がかかっても良いが、中国のEMS(国際スピード郵便)は補償がなく信頼できない、という見解だった。

### ②詳細

#### A. 居住街区所感

9軒目と同じく楊浦区で地下鉄12号線沿線だが、最寄り駅が上海市の中心部により近く、かつ駅まで徒歩10分以内と、交通の便が良いエリアである。

#### B. 訪問家庭プロフィール

- 間取り** 120㎡以上と思われる3LDK
- 家族構成** 女性(調査対象)、女性の母、小4長男の計3名。
- 職業** テレビ局勤務。
- 車所有** なし。普段の移動には、タクシーかUberを使う。
- ペット所有** なし。
- 訪日経験** 女性は日本で留学した後、東京の百貨店で勤務経験あり。今も年に2~3回は東京に行く。

#### C. 調査結果

##### a. リビング

- ・夕食後に母が子どもの面倒を見たり、テレビを見たりする場所。たまに夜景を眺めることもある。
- ・朝だけ、空気を入れ替えるために窓を開けるが、普段は窓を開けない。
- ・週に2~3回午前中に来る家政婦(家事代行)が、リビングをはじめ、全室の掃除をしてくれる。
- ・香りのするものは置いていないが、女性の寝室の香りがリビングでも香っていた。

##### b. 洗濯場、ベランダ

- ・洗剤はP&G「アリエール」「ボールドジェルボール」、柔軟剤はP&G「レノア・オードリュクス」「レノアアロマージュエル」などを使用。漂白剤は中国製品「白猫」と花王「ワイドハイター」を併用。
- ・下着は洗濯機を使わず、石鹸で手洗い。
- ・洗濯機は、週に1~2回まとめて洗う。
- ・2か月に一度、友人から紹介された不動化学のカラーサイン付洗濯槽クリーナーを使用。
- ・室内干しが基本だが、晴れていれば外に干すこともある。



### c. 寝室、クローゼット

- ・友人からもらった「ジョー・マローン」のバラの香りのディフューザーがあり、部屋全体に芳香が満ちていた。
- ・枕カバー、シーツ、掛け布団カバーなどは週に1回ぐらいの頻度で洗濯し、取り替える。家政婦が来ていたら洗濯を頼むが、自分でもやる。
- ・服の収納で困っているのはホコリのみ。但し、特に対策はしていない。
- ・実家では樟脳を使っていたが、樟脳のニオイが嫌いなので、自分の服には絶対使わないで、と言っていた。

### d. 風呂、トイレ、洗面所

#### < I. 歯磨き >

- ・歯磨き粉は、日本のマツモトキヨシで購入した花王「クリアクリーン」限定品(初積み白桃の香味)を女性、長男が花王「クリアクリーンKid's」、母は現地販売のP&G「Crest」を使用。
- ・歯ブラシは日本で買ったライオン「ビトウイン」を長男、ジョンソン&ジョンソン「リーチ」を女性が使用。中国製品は毛が硬くて長いが、小さい方が好き。見た目、色にもこだわる。
- ・電動歯ブラシも試してみたが、手で磨いたほうがすっきりするので、今は使っていない。
- ・歯を磨く回数は、朝食後1回、夜1回の1日2回。
- ・会社では歯を磨かないが、洗口液は使っている(小さなボトル)。
- ・友人から紹介され、中国の伊勢丹で購入した洗口液「プロポリス」(韓国製品)も使用している。
- ・歯医者には半年に1回程度、虫歯になると行っている。
- ・歯周病菌が体全体に影響することは、中国のテレビで見て知ったが、今のところは気にならない。

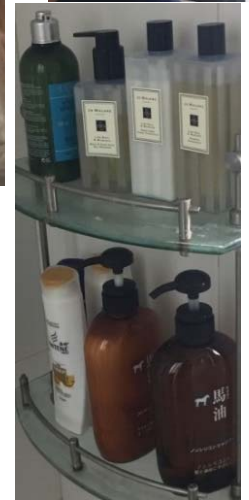


#### < II. 化粧 >

- ・保湿重視で資生堂「クレド・ポー」、P&G「SK-II」を利用。プラセンタ配合の美容マスクも使用。

#### < III. トイレ >

- ・中国で売っているトイレトーパーの中で、ネピアが一番いいと思ったので使っている。
- ・クリネックスのモイスト・トイレトーパーも使用。
- ・TOTOのトイレを利用しているが、温水洗浄便座が付いていないので、そろそろ買いたい。



#### < IV. シャンプー、リンス >

- ・毎日洗髪。ノンシリコンで、コンディショナーも要らない熊野油脂「馬油シャンプー」やP&G「パンテーン」、「ジョー・マローン」をその日の気分で使いわけている。
- ・いまでは大人と同じものを使う小4長男も、小さい頃はピジョン製品を使っていた。(中国でも安心して本物が買えるのがポイント)

#### < IV. ハンドソープ >

- ・固形石鹸も好きで使用。

#### < V. 風呂 >

- ・風呂もあるが、ほとんどシャワーで済ませている。

#### < VI. 生理用品 >

- ・生理用品は日本で買う。日本製の方が高品質で、ずっと使っているので、中国製を買うつもりはない。また、日本製品を中国のスーパーやネットで買うと高いので、日本で買う方がよい。



#### < VII. 洗眼 >

- ・上海は空気が汚いので、ロート「リセ」を使用。使うとすっきりして気持ち良い。出張の際は、小容量のものを持参。



## e. 台所

### < I. 掃除 >

- ・母が料理するが、掃除や後片付けは家政婦がする。月に一度、3～4時間かけてキッチンの大掃除を行っている。

### < II. 洗剤 >

- ・台所ではジョンソン「Mr. Muscle」、ライオン「チャーミーリブマイルド」、ロケット石鹼「キッチンブリーチスプレー泡」を使用。
- ・洗面所にP&G「ジョイ」があったので確認したところ、コップ洗浄用とのことだった。



### < III. スポンジ、除菌 >

- ・スポンジの菌は気になっており、毎月交換している。
- ・実際にスポンジを使って洗い物をしているのは家政婦のため、使い分け方については確認できず。

### < IV. 排水口 >

- ・排水口の掃除を行っている家政婦が不在だったので、詳細は確認できず。

### < V. 食物の保管 >

- ・冷蔵庫内のニオイは気になっており、対策として、ユズやザボンを食べた後に皮を入れる。(取材当日は入っていなかった)
- ・母が昔から冷蔵庫の中にユズなどの皮を入れており、ニオイが十分取れている、と感じている。
- ・冷蔵庫の中に化学物質を使ったモノを入れるのは嫌。
- ・米びつは使わず、買った包装のまままで保管。以前、米に虫が湧いたことがあり、その際はやむなく廃棄。それ以来、1kg紙パック入りなどの小容量包装の米を購入しているとのこと。



## f. 玄関(下駄箱)

玄関脇の下駄箱に置いてあるのは普段履いている靴。帰ってきたら、すぐに靴をしまわず、しばらく置いておく。

## g. 常備薬、その他

- ・引き出しの中にOTC薬を多数保管。昔、日本に住んでいたのも、日本の薬はなじみ深い。日本の胃薬は中国よりも良いが、風邪薬の効き目は日本の方が弱い。
- ・中国の医療機関は通院する人が多く、長時間待たなければならない上に、別の人の病気が感染するおそれがあるので、風邪を引いてもすぐには通院せず、まずは薬を飲む。
- ・子どもが病気になった時、上海の病院では3時間待ちは当たり前。女性の友人が23時に子どもを病院に連れて行った際、朝の5時までかかったこともあるそうだ。
- ・女性は通院する際、追加料金の必要な「VIPコース」に行くが、それでも30分程は待たされる。ちなみに料金は、通常問診の18元に対し、昼のVIPコースは238元と10倍以上、夜のVIPコースは4倍弱の68元とのこと。





## (11)11軒目(楊浦区江浦路、集合住宅)

### ① サマリー

#### A. 特徴的な生活スタイルと衛生意識

普段は忙しく、リビングで過ごすことは余りない、との話を裏付けるように、リビングにダンボールが山積みされていた。但し、週に3回来る家政婦(家事代行)の掃除のおかげで、他の部屋はきれいだった。

#### B. 日本製品の普及状況

海外に行く際は、中国製品より優れている現地の製品を買おうとお考えで、かつ同じ日本製品でも日本で売られているものの方が高品質と認識されており、訪日時に購入した商品が多く見られた。但し、日本一辺倒ではなく、第二子の出産で訪問したアメリカをはじめ、旅行先各国の化粧品・商品が見られた。

#### C. 購買チャネル

- ・ネットスーパー「1号店」と、仏小売大手・オーシャンと台湾の潤泰集団の合併会社が展開するハイパーマーケット業態の実店舗「大潤発」(RTマート)を使い分けている。
- ・日本製品も扱っており、重たいものを家まで送ってくれるので自分で運ばずに済む「1号店」は便利だが、1個だけ購入する場合は経済的ではない。「大潤発」は野菜などを買いに行き、そのついでに、家に足りない日用品を買う。
- ・日本以外の国の製品の越境ECでの購入は、ニセモノが心配とのことだった。

### ② 詳細

#### A. 居住街区所感

10軒目のマンションから徒歩数分程度で、人通りは多いものの、治安は良さそうなエリア。

#### B. 訪問家庭プロフィール

a. 間取り 約120㎡の3LDK

b. 家族構成 妻の父、夫婦、子ども2人(14歳長男と4歳次男)

c. 職業 妻が看護師、夫が医者、同じ病院で勤務。

d. 車所有 1台あり、夫婦どちらも運転する。

e. ペット所有 なし。

f. 訪日経験 あり。取材の翌月に大阪に行く予定。目的は、米国籍の下の子が、外国人として上海で生活するために必要な旅行証を大阪にある専門機関で取得するため。(子どもも同行)。ちなみに、子どもが留学する際に有利になるよう、アメリカで出産して米国籍を取るのが上海では流行っている模様。

#### C. 調査結果

##### a. リビング

- ・普段は忙しいため、過ごしやすくするために心がけていることは特になく、香りのするものも置いていない。各自の部屋に居ることの方が多い、とのこと。
- ・掃除は、毎週月・水・金に来る家政婦が行う。リビングの他に、キッチン、ダイニング、シャワー室も清掃する。

##### b. 洗濯場、ベランダ

- ・毎日洗濯する。シルク、ウール、カシミアなどの高級衣料と主な下着は中国製品「藍月亮」、パンツのみ固形石鹼で手洗いする。それ以外は洗浄力の強い花王「アタック瞬清(洁霸瞬清)」を使って洗濯機で洗濯する。除菌液も使用。
- ・洗う時にニオイがきついのは嫌なので、洗剤は薄い香りが好ましい。
- ・柔軟剤は以前使ったが、あまり効果を感じず、現在は使っていない。
- ・雨などで洗濯物がなかなか乾かない時は乾燥機を使用。
- ・洗濯槽洗剤を2ヶ月に1度使用。効果は目に見えないが、心理的な安心感が得られている。
- ・喫煙者の夫は、時々ベランダでタバコを吸う。



### c. 寝室、クローゼット

- ・枕カバー、シーツ、掛け布団カバーなどの洗濯頻度は1カ月に1回。
- ・湿気が気になっており、白元アース「香る湿気取りフローラルドライ」を使用。
- ・シーズンオフで使っていない靴を、ベッドの下に収納している。



### d. 風呂、トイレ、洗面所

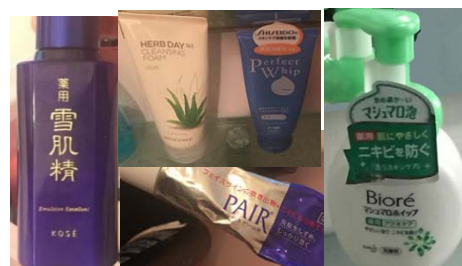
#### < I. 歯磨き >

- ・歯を磨く頻度は1日2回。夫は当直の際、歯ブラシを持って行き、職場で磨く。
- ・歯医者には年1回ペースで通院。大抵は問題なく、歯肉炎・歯周病もない。
- ・洗口液は使ったことはあるが、使い続けてはいない。
- ・歯磨き粉は花王「ガードハロー」、海外旅行先で買ったP&G「blend-a-med blendi」、中国で販売されている「DARLIE」、歯ブラシはフクバデンタル「キスユー マイナスイオン歯ブラシ」があった。「キスユー」は、今回が2度目の購入。最初はランキング1位だったから、今回は歯磨き粉を使わなくてもきれいに磨けると店員に教えてもらったので購入。



#### < II. 化粧、洗顔 >

- ・コーセー「薬用雪肌精」エクセレントシリーズのローションと乳液を毎日使用。冬は良いが、夏はちょっとしつこい、という印象。
- ・普段メイクはあまりしない。スキンケアで気を付けているのは保湿。
- ・洗顔フォームは資生堂「専科パーフェクト・ホイップ」と花王「ビオレマシユ マロホイップ 薬用アクネケア」、関連商品としてザ・フェイスショップ「ハーブデイ クレンジングフォーム(アロエ)」、ライオン「ペアアクネクリーム W」(医薬品)が見られた。



#### < III. トイレ、洗面所 >

- ・シャワーブースと一緒にっており、2か所ある。
- ・ハンドソープは除菌ブランド「Walch」を利用。



#### < IV. シャワーブース >

- ・妻は乾燥髪で脂も出ず、長くて洗いきにくいので、家で1回、職場で1回、合わせて週2回の洗髪。シャンプーはロート製薬「メディクイックH」、韓国の「呂」、ヘンケル「syoss MEN」、沐浴剤は資生堂「クюра」を使用。
- ・2か所のうち、1か所はバスタブがあり、たまに日本で買った「バスクリン」を使うが、普段はシャワーだけで済ませることがほとんど。



### e. 台所

#### < I. 掃除 >

- ・換気扇の掃除にジョンソン「Mr. Muscle」を使用。
- ・夫にとって、換気扇のあるキッチンがメインの喫煙所。

#### < II. 洗剤 >

- ・食器洗いに1.02kg入りのライオン「ママレモン」、シンク洗浄用に1.5kg入りの中国製品「白猫」生姜風味を使用。



### f. 玄関(下駄箱)

- ・ニオイが気になっているとのこと。

### g. 常備薬、その他

- ・病院で勤務されており、必要な際はすぐ入手できるので、常備薬はほとんどなし。
- ・こども用の池田模範堂「液体ムヒベビー」、フマキラー「スキンベープミスト」が見られた。



## (12)12軒目(黄浦区中華路、集合住宅)

### ① サマリー

#### A. 特徴的な生活スタイルと衛生意識

- ・妻の日本語が流暢で、日本にもかなり旅行で訪れている割には、家庭内の日本製品は多くなかった。
- ・衣料用洗剤の使い分けが最も多い家庭のひとつ。
- ・掃除、洗濯の頻度は非常に高く、他の家庭同様、衛生意識は大変高かった。

#### B. 日本製品の普及状況

- ・衣料用洗剤、オーラルケア、カイロで数商品を確認した。

#### C. 購買チャネル

- ・ネットスーパーの「1号店」を活用しているが、実店舗への買出しが基本のようだ。
- ・淘宝、天猫国際に偽物が多いと考えている。中国の偽物の化粧品を一度韓国に移送し、韓国籍の店で出品する。そうすると本物だと思ってしまうが、実は偽物といったケースが多い。本物を買うのは本当に難しい。化粧品、食品など、体に直接触れるものや、体に入る製品は淘宝、天猫国際では買わない。

### ② 詳細

#### A. 居住街区所感

地下鉄9号線沿線で、ほぼ上海中心部に位置している。住宅情報サイト「安居客」によれば、この地区の平均的な1㎡当たりの単価は、8.7万元以上(1元=15円として、150㎡程度の住居なら約2億円)である。高級マンション物件が広範囲に密集する住宅地域。築年数も比較的浅く、立地条件も非常に良いため、この世帯の収入は、調査条件の中でも最上位クラス。

#### B. 訪問家庭プロフィール

##### a. 間取り

メゾネット(集合住宅ではあるが、2階構造)あり、5LDK程度。約150㎡程度の広さである。リビングを中心に、夫婦の寝室、書斎、子供部屋、その他という構成である。

##### b. 家族構成

夫婦(40代)、14歳長女の3人暮らし。来客頻度は



少なく、歩いて10分程度のところに住んでいる母が長女に勉強を教えに毎日来るのが唯一の例外。他の家庭でも同様に、自宅への来客はほぼ無い。外で会うのが一般的のようである。

##### c. 職業

木業(木材)関係の輸出輸入業。妻は専業主婦。

##### d. 車所有

1台。(消臭/芳香器具の設置あり。レモンの香り)

##### e. ペット所有

なし

## f. 訪日経験

- ・何度もある。今年は4回日本に行った。冬は子供の冬休みで北海道へ行き、春は友人を連れて東北へ花見に。夏は子供の夏休みで上高地へキャンプをしに行き、秋は友人と九州に紅葉を見に行った。日本は食べ物も美味しく、自然も美しい。更に近くて行きやすいので、また行きたいと思っている。
- ・日本には何度も行けるビザを作った。
- ・観光がメインだが、買い物もする。加工食品(お菓子、お茶漬け、ふりかけなど)も買う。最初は炊飯器などを友達と買って帰ったが、最近加工食品を買うことが多くなった。あとは目薬、毛染めなどを買う。

## C. 調査結果

### a. リビング

- ・日当たりもよく、普段からベランダにすることが多い(窓付き)。
- ・空気清浄機を使っているが、PM 2.5というよりは、室内が埃っぽくなったときに使用している。
- ・週2回来るお手伝いさんが部屋を掃除する。油料理が多いため、台所がメインだが、その他の各部屋の掃除も行う。
- ・お手伝いさんが来ないときはルンバも使用。



### b. 洗濯場、ベランダ

- ・洗濯は毎日1~2回実施する。
- ・洗剤選びにこだわりは無く特売で購入しているが、襟用洗剤などの補助洗剤も保有。
- ・日本製品は、国営企業に所属している友人からもらったようだ。(会社が開催する催事会で入手)
- ・洗濯槽の汚れも意識しており、月1回程度、専用の洗剤で洗浄する。



・下右の写真は洗濯場。奥はトイレになっている。



・この家庭は、訪問家庭の中でもとりわけ用途に合わせて数多くの衣料用洗剤を保有していた。このほかに固形石鹼もある。  
 ・いずれも、衣料用洗剤に特徴するポイントとしては、フローラル系の微香であることだ。  
 ・漂白剤だけは保有していなかった。中国製の製品は、白く色落ちてしまうことがあって、使うのを止めているが、良い製品があれば使いたい(効能

はよく理解している)。

・室内干しのため、湿気が多い時期は1回の洗濯で洗う衣料の量を少なくするなど、気にしているようだが、これだけ部屋が多いと、そこまで大きな問題でもないかもしれない。

### c. 寝室、クローゼット

- ・週に1度はシーツ、カバーすべてを洗濯する。
- ・清潔な空間で、ニオイがない。
- ・香りがするものを置かない。以前に友人に注意されたことがきっかけで止めたようだ。



- ・湿度が高い。カビの跡がシミになって付いてしまうが、特に対策ができていない。
- ・防虫剤も置いていない。防虫剤のニオイが好きではないこと、あまり虫の被害が無いことであろう。

### d. 風呂、トイレ、洗面所

#### < I. 歯磨き >

- ・近くの韓国系スーパー「Eマート」で購入した中国製歯ブラシを使っている。
- ・歯磨き回数は1日2回。
- ・ジョンソン・エンド・ジョンソンのデンタルフロス「リーチ」を愛用しているが、上海の店頭では売っていないため、ネット通販で購入。
- ・ネット通販のサイトでは、「淘宝」、ネットスーパー「1号店」「天猫超市」などを使用。



- ・歯磨き粉は、ライオン「クリニカ」を家族3人で 一緒に使っている。
- ・歯科に通う頻度は少ない。歯周病リスクも知らない。

## < II. 化粧 >

- ・メイクアップはほとんどしないが、スキンケアでは、韓国製の製品を良く使用している。韓国の免税店で入手。友人の薦め。
- ・中国製の類似製品を使用したけど、使用感の差が歴然としているようだ。(韓国製のほうが良い)
- ・乾燥肌なので保湿を大事にしている。

## < III. トイレ >

- ・トイレも毎日掃除する。
- ・日本のトイレペーパーは、やわらかく弱い(中国製品とのギャップを感じている)。また溶けやすいため、一緒に排水できてよい。
- ・現在使用しているのは中国製品「清風」。
- ・トイレ用洗剤はジョンソン「Mr. Muscle」である。  
この製品は圧倒的なシェアがある。



## < IV. 風呂 >

- ・シャワーとお風呂(湯船)がある。日本に行ったときに、シャワーの後にお風呂に入る習慣がついた。普通中国ではお風呂はない。
- ・掃除はお手伝いさんがする。
- ・洗髪は2日に1回である(毎日だと髪の毛が抜けてしまう)。

## e. 台所



### < I. 掃除 >

- ・掃除はロボット掃除機に任せている。結構効果はあると感じているようだ。
- ・油污れなど、面度な掃除はお手伝いさんが行う。
- ・食器洗い用スポンジは週に1度取り替える。  
(菌が気になるから)
- ・日本製品は見あたらない。
- ・菌が気になる割には、まな板が汚いように思う。



### < II. 食物の保管 >



- ・中国では引き出しがついている冷蔵庫は少ないようでそこが気に入っている。
- ・親からの言い伝えで、ミカンの皮やレモンの皮がニオイをとると聞いている。脱臭剤などは、友人から良いものをまだ紹介されていない。もし良いものがあれば、買うと思うとのこと。
- ・日本製品の米びつに米を入れて保管している。虫が出ることもあるが、あまり気にしていない様子である。
- ・ゴミは集合住宅施設内にゴミ箱があるので、たまったらすぐに出しに行く。日本のようにゴミ捨ての日が決まっているわけではない。
- ・浄水器は中国ではたくさん売っているようだ。設置しようという家庭が増えてきているのかもしれない。

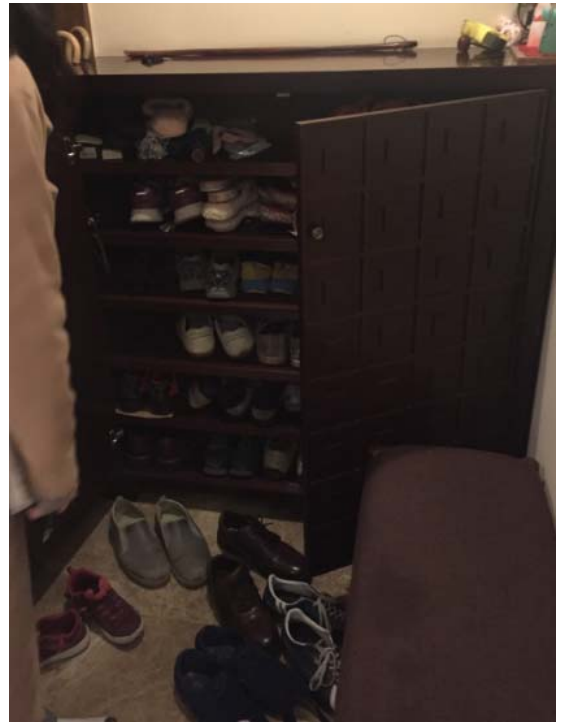




**f. 玄関(下駄箱)**

- ・下駄箱の湿気は気にならないようだが、ニオイは気になるようだ。
- ・以前竹炭を入れていたが、効果が感じられず止めてしまった。

**g. 常備薬、その他**



- ・喉が弱いため、咳の薬が一番多い。空気が汚いので、3M製のマスクも持っている。
- ・日本ではアレルギー対策の飲み薬や塗り薬、大幸薬品「正露丸」などを買い、持ち帰った。最近日本に行く際、よく友人から咳止めなどの薬を買ってきてほしいと頼まれる。中国製よりも日本製の方が効くと信じる人が多い。
- ・風邪になっても、医者に行くことはほぼない。  
(右の写真は中国のOTC医薬品の一部)
- ・使い捨てカイロを愛用している。手で持つタイプはあまり中国では売っていない。
- ・購入チャネルはネット(淘宝、1号店)のほうが多い。
- ・淘宝、天猫国際に偽物が多いという認識。
- ・中国の偽物の化粧品を一度韓国に移送し、韓国籍の店で出品する。そうすると本物だと思ってしまうが、実は偽物といったケースが多い。本物を買うのは本当に難しい。化粧品、食品など、体に入る製品、直接触れるものは淘宝、天猫国際では買わない。



## (13)13軒目(静安区海防路、集合住宅)

### ① サマリー

#### A. 特徴的な生活スタイルと衛生意識

- ・部屋全体に線香の香りがしており、リラックスできる空間を意識して作っている。
- ・訪問したマンションは平日の利用で、土日は別荘に行っているという優雅な生活スタイル。
- ・ママ友達のコミュニティサイトから情報を仕入れ、慎重な商品選定を実施。
- ・掃除はお手伝いさん(家事代行)が基本的に行っている。
- ・子供が小さいので、おもちゃがたくさんあったが、かなりキレイに片づけを行っているようだ。
- ・夫婦揃って、日本のドラマやアニメが好きでよく見ている。夫は『スラムダンク』を全巻購入。

#### B. 日本製品の普及状況

- ・日本製品は多く使われていたが、特別日本製品を好んでいるというよりも、日本製品の良さを意識して使われているようだった。特に、オムツや歯磨きなどの子供用製品に多く使われていた。

#### C. 購買チャネル

- ・日用品のほとんどは、ネットでの購入。中国での一般的なネット販売サイトはほとんど利用されている。
- ・淘宝、天猫の他に、調味料(塩、しょうゆ、油)などの食品は1号店を利用している。電化製品は京東を利用している。

### ② 詳細

#### A. 居住街区所感

静安区は上海市市街地中心に位置し、東は黄浦区と、西は長寧区と、南は黄浦区及び徐匯区と、北は普陀区、宝山区と接する。訪問したお宅は、地下鉄7号線沿線の大きなマンション。立地としてはかなり便利な地域と思われる。夫の職場も歩ける距離にある。

#### B. 訪問家庭プロフィール

- 間取り 大き目の2SLDK
- 家族構成 4人(夫婦、12歳の長女、1歳の長男)
- 職業 夫は不動産を開発する会社に勤務、妻は専業主婦
- 車所有 1台
- ペット所有 亀を飼っている
- 訪日経験 (明言されなかったが、ない模様)

#### C. 調査結果

##### a. リビング

- ・子供が小さく、部屋中が散らかっているのが、友達がなかなか呼べない。
- ・快適に過ごすために意識している事はないが、時々線香を焚いている。市販のものではなく、お寺特製の白檀が入っているものなので、天然の香り。
- ・また、ニオイを取るものも置いている。香りが薄いものを好み、自然の香りが出るザボンを置いていた。
- ・お手伝いさんが毎日3時間来て、掃除と洗濯してくれる。お手伝いさんがキレイに掃除をしていていなければ自分で掃除をしている。
- ・子供が床で遊んでいるので、掃除は除菌機能付きの掃除機を使用している。ブラック・アンド・デッカーのスチームモップ付きのものを使用。天猫で購入したもの。子供が小さいので、外で買い物ができない。買い物は全て天猫や淘宝で買っている。



## b.洗濯場、ベランダ

- ・ベランダは室内構造になっており、雨の日でも洗濯物が干せるので便利に使用できる。この日は雨だったが、既に洗濯を終えベランダに洗濯物が干された状態であった。
- ・部屋とベランダを仕切っている大きな窓は、常に空いている状態。洗濯物を干すと湿気が多くなるので、乾燥機を使用している。
- ・子供用、大人用、カシミアやシルクを洗う用など、洗濯物によって、洗剤の使い分けをきちんとされているようだ。花王「エマール」の香りが気に入っているとのこと。
- ・P&G「ボールド」のジェルボールは、洗濯後に服に残る香りがとても良いので好きなようだ。
- ・ボールドは天猫にあるP&Gの販売店で購入。その他の洗剤は淘宝で購入したもの。スーパーでも置いているが、レジで並ぶのが面倒なためネットを選択している。
- ・ボールドのジェルボールは量を計る必要がないので、簡単で便利に使える。ボールドに殺菌効果があるものがあれば、もっと使うと思う。
- ・洗剤で重視しているのは、子供用は香りがなく洗浄力が強いもの。大人用はそれほど汚れないので、洗浄力は意識していないが、夫のものは香りがつかないものにしてている。自分の服やベッドシーツなどは香りがつく洗剤を使用。
- ・柔軟剤は前に使用していたが、今は水が浄化されており洗濯後の服も柔らかくなるので、使っていない。使っているときには、中国製品より日本製品の方が良いと感じていた。
- ・子供用の服は洗濯機を使わず、手洗いをしている。



- ・漂白剤はたまに使う程度。前は食器を洗うスポンジに使っていたが、今は新しいものに交換することにしてている。
- ・洗濯槽の掃除は、専用の洗剤 花王「洗濯槽用ハイター」を使用している。使用頻度は、1~2週間に1回くらい。この商品を選んだ理由としては、花王が有名だった事と除菌機能を有している事が決め手となった。

## c.寝室、クローゼット

- ・寝室には小久保工業所の消臭芳香剤があった。購入したのは淘宝で、購入の決め手は一番人気の商品だったからだろう。



- ・基本的に、香りよりも空気をきれいにすることを意識している。各部屋に空気清浄機を置いている。
- ・窓は天気の良いときに10分程度あけて、空気の入替えをしている。上海の空気の悪さに加えて、ここの窓は道路に面しているため、あまり開けないようだ。

- ・寝室のシーツは1週間に1回の頻度で洗濯している。
- ・クローゼットには、防虫剤が置かれていた。カビ防止目的ということだが、使用する商品の効果が理解されていないようだ。防虫剤は掛けるタイプで穴を開けないと効果があまりないことも知らない。



- ・竹炭を使用しており、ニオイを取るために置いている。
- ・部屋全体の通風性が悪いので、湿気を取りたいようだ。湿気が多くカビが出やすい環境になっている。湿気防止を考えていることがわかった。



## d. 風呂、トイレ、洗面所

### < I. 歯磨き >

- ・娘が使っている歯磨き粉はサンスター「Ora2」、夫婦で使っているのはオーストラリア製品。



- ・娘と夫は電動歯ブラシを使うが、妻は使っていない。
- ・いずれもネットで購入するが、夫のものはamazon、娘のものは天猫で購入。使用するものは、全て妻が決めている。
- ・歯ブラシは歯と歯の間をキレイにできるので、先が細いものが良い。
- ・充電タイプの電動フロスを利用している。1週間に1回くらいの頻度で使用している。
- ・歯医者へは毎年1回行っている。歯の洗浄、歯石の除去、虫歯チェック、最後にツヤを出してもらっている。



### < II. 化粧 >

- ・今は外で働いていないのでメイクはせず、主にスキンケアをしている。
- ・日本製のBbラボラトリーズ「PHマッサージジェルPro.」を友人に勧められて使っている。
- ・他には、スイス製品の「la pramol」、HABAの製品を使用。HABAは妊婦でも使用できることから使い始めた。
- ・HABAは天猫の旗艦店があり、利用している。
- ・DHC製品も使用しており、電話やネット販売で購入している。



### < III. トイレ >

- ・温水洗浄便座でタンクがないトイレを設置。TOTOはサイズが大きいので、断念した。
- ・トイレ掃除は毎日している。トイレットペーパーは白いものではなく、漂白していない天然色のものを使用している。水に濡れて色が出ると、トイレが汚れるため。息子は子供用のペーパーを使用している。
- ・温水洗浄便座のノズル掃除はしたことがなく、どんな風に洗うのか？どんな洗剤を使うのか？がわからない。
- ・掃除はノズルの手前の部分だけを洗っている。よい方法があれば、教えて欲しい。



- ・トイレの香りは台湾系の専門店で購入したリードディフューザーを使っている。寝室にあった芳香消臭剤は大きいので、トイレでは使わない。
- ・ニオイを取るというより、香りを楽しむために置いているようだ。出張(旅行)の際は、2種類の香りを持参している。1つはリラックス用、1つはホテルの部屋が嫌なニオイをしたときのためのもの。
- ・トイレの後はすぐに脱臭する。さらに、強い換気機能があるので、ニオイはあまり気にならない。



### < IV. 髭剃り >

- ・電動を使用している。amazonで購入。T字カミソリは使わない。
- ・前はドイツ製品を使用していたが、髭の硬さがアジア人向けではなかったため、同じアジア人の日本製を使用しているらしい。



## < V. 風呂 >

・シャンプー、コンディショナーは主に日本製品を使用している。夏と冬も使い分けをしている。



・主に日本製品を使っているのは、兄に推薦されたから。兄から韓国製品も良いという話を聞き、試しに使ってみたら結構良かった。

・香りで選ぶなら、イメージしやすいラベンダーの香りを選ぶようだ。

・淘宝内の信用できそうな店舗をずっと使っている。

・シャンプー、リンスは各自が使い分けている。

・日本のボディソープはきれいに流れず、何かが残っている感じがするので、透明感のある液体を好んで使用している。

・韓国製の足を洗う石鹸は、夫の足のニオイがある時に使用する。

・お風呂には毎日入っている。湯船に浸かるのが家族全員好きだよ。毎回、入浴剤(アース製薬「バスロマン」)も入れている。子供には泡が出るものを使っており、子供はとても喜んでいる。

・スペインのロカというメーカーのバスタブを使用。入浴後の自動洗浄も可能な高機能品とのこと。

・お風呂は毎日息子が使うので、妻が自分で洗う。他はお手伝いさんがやっている。

・専用の洗剤を使って、お風呂に入る前に掃除している。掃除の際は手袋を使用している。



## e. 台所

### < I. 掃除 >



・掃除はお手伝いさんがやっている。休みの日は、自分でやっている。

・たいへんなのは、油を取ることに。

・酵素が入っている専用ペーパーがあり、それで拭くと油の汚れもきれいに取れるようだ。主にスーパーで購入するが、天猫で買った事もある。

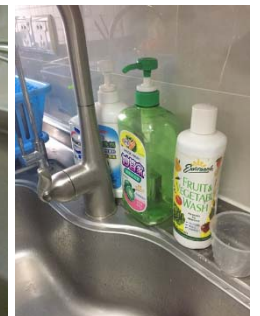


### < II. 洗剤 >

・果物を使って自分で酵素を作っており、掃除と飲料の兼用で保管している。

・酵素は果物の果肉だけで作っていて、本来の目的は飲料用だが、入浴剤として使うこともある。また、ニキビができた時も酵素をつけて治す。長期間飲んでいると、胃腸も良くなり、火傷したきに塗ると水ぶくれができならしい。万能だ。

・食器用洗剤はアムウェイを使用している。特にこだわりはなさそうだ。



### < III. スポンジ、除菌 >



・スポンジの除菌の意識は高く、食器を洗ってから石鹸で洗う。さらに、熱湯を掛けて消毒している。

・完全に除菌できるわけではないので、定期的に交換している。

・食器洗い機を使用しており、乾燥、除菌、消臭ができるようだ。

#### < IV. 食物の保管 >

- ・お米はプラスチック製米びつのイノマタ化学「米びつ革命」に保管している。
- ・以前、虫が出た事があるようで、虫除け剤を使っている。淘宝の日本製品を主に扱っている店舗で購入した。



- ・父母からはニンニクを入れると虫が出ないと聞いたが、ニオイがするのを嫌ってやっていない。
- ・カビと虫が一番嫌で、夏が終わった秋の時期にカビやすいと思っているようだ。
- ・冷蔵庫のニオイ対策は活性炭を入れている。市販の消臭剤は使っていない。あとは、ザボンの皮を入れるが、常にあるわけではない。お手伝いさんにきれいに掃除してもらう。
- ・柑橘類の皮はニオイを吸収する効果だけでなく、香りもついてくるので好きなようだ。替え

時は乾燥したとき。

#### f. 玄関(下駄箱)

- ・日本製の脱臭剤(小久保工業所「緑茶の力」)が置いてあった。ネットで購入したようだ。



- ・下駄箱のニオイは気になるが、湿気はひどくないとのこと。靴のニオイは、小林製薬「オドイーターズプレー」を使って取っている。



- ・カビ防止策として、韓国製品が使用されている。

#### g. 常備薬、その他

- ・子供用のものを多く常備している。お風呂後のシッパロール、ベビークリーム、鼻づまりの薬など。
- ・あとは、漢方薬を使っている。
- ・amazonで青汁(山本漢方「大麦若葉」)を購入。



#### h. 車

- ・車のニオイは、活性炭を使って防止している。
- ・子供が小さいので今は使っていないが、発熱して香りが漂ってくるオイルも使用していた。また、香水をそのまま置いていた事もあったようだ。

#### i. その他

- ・子供用のオムツは花王「メリーズ」と決めている。今は、義母が台湾でダンボール3箱分を購入したものを使用している。日本製のメリーズは、amazonで購入。居住区近辺には日本製品がたくさん売っているデパートがあるが、値段がすごく高い。
- ・妊娠時に知り合ったママたちのコミュニティサイトがあり、情報交換を行っている。長女の時(約10年前)は、アメリカのキンバリー・クラーク「ハギーズ」というオムツを使っていたようだ。
- ・ミルクは日本のものを使おうとしたが、福島があったので、ママコミュニティの友達から聞いてオーストラリアのものを使うようになった。



- ・コミュニティサイトは上海限定ではなく、中国全土で使われている。
- ・使い捨てカイロは小林製薬「暖宝宝」を使用。



## (14)14軒目(静安区長興路、集合住宅)

### ① サマリー

#### A. 特徴的な生活スタイルと衛生意識

内装工事が終わったばかりのスタイリッシュな室内を、共働きの夫婦が手分けをし、清潔に保っている様子が伺えた。

#### B. 日本製品の普及状況

欧州志向で日本の一般消費財はあまり見られなかった。必要最小限のモノしか置かず、ブランド品が多く見られた。

#### C. 購買チャネル

欧州志向ということもあってか、実店舗は英系のTesco、ネット通販は天猫を主に使用。ちなみに、天猫で購入したという植栽が部屋に飾られていた。

### ② 詳細

#### A. 居住街区所感

13軒目と同じく静安区だが、中国国鉄の沿線という、さらに交通の便がよいエリアである。

#### B. 訪問家庭プロフィール

a. 間取り 100㎡以上ありそうな2LDK

b. 家族構成 夫婦、21歳息子(大学生)

c. 職業 夫婦共に会計士。

d. 車所有 あり。日産に乗っている。勤務先は近いので、車でなくても行ける。車には、旅行の際に乗る。(1週間かけてチベットまで車で観光に行ったことがあるとのこと)

e. ペット所有 なし。

f. 訪日経験 なし。但し、夫は日本語が分かるようで、家電は日本製が多く見られた。なお、年に1回のペースで、夫婦でイギリスに行っているとのこと。

#### C. 調査結果

##### a. リビング

- ・アメリカからの輸入木材で床と内装の施工を終えたばかり。塗料の匂いが気になるため、天猫で購入したディフューザーを置いたり、引き出しの中にはコーヒーを淹れ終わった後の粉を入れたりしている。
- ・床拭きなどの重労働は夫、モップかけやホコリ拭きは妻、という分担で掃除している。
- ・バーコーナーとDENONのステレオがあり、くつろげる雰囲気である。



##### b. 洗濯場、ベランダ

- ・ほとんどのものは手袋をつけて手で洗っており、洗濯機では主に脱水をしている。洗ったものはベランダに干す。
- ・夫も自分のものは自分で洗っている。
- ・シーツや枕は2週間に一度、干す場所がある母のところに持って行って洗う。
- ・中国製品の粉洗剤「水精灸」、ユニリーバの洗剤「OMO」を使用。重いが通販でなく、車で買いに行っている。
- ・タオルやセーターを洗う時に、ユニリーバの柔軟剤「Comfort」を使用。
- ・靴下を洗う際には石鹼も併用する。
- ・洗剤の香りは好きで、スーパーでは日本の柔軟剤も売っているが、強くない香りがお好きとのことだった。
- ・大事な服は自宅で洗わずに、クリーニング屋に出す。



### c. 寝室、クローゼット

- ・クローゼットの扉がクスノキで防虫効果があるため、防虫剤は使っていない。
- ・ホコリ防止のために、クローゼット内にも布をかぶせる。



### d. 風呂、トイレ、洗面所

#### < I. 歯磨き >

- ・歯周病だが、多忙で未治療とのことで、さまざまなグッズを使用されていた。歯磨き粉が雲南省の漢方薬が入っているという中国製品「植尚」とアムウェイ、洗口液（コルゲート）、歯間ブラシ（製品名不明）、電動歯ブラシ（ORAL-b）など。



#### < II. 化粧 >

- ・簡単、かつ薄い化粧だが、毎日する。友達からもらった米国製リップで色をつけて、チークを使う。
- ・エスティローダーでスキンケアをしている。
- ・洗顔に資生堂「パーフェクト・ホイップ」を使用。
- ・敏感肌によりファンケルの使用経験あり。
- ・オードトワレ（ボディショップ「オシアヌス」）、ロクシタンのハンドクリームもお持ちだった。

#### < III. トイレ >

- ・掃除洗剤はジョンソン「Mr. Muscle」を使用、購入店はテスコ。

#### < IV. ハンドソープ >

- ・レキットベンキーザー「Dettol」のハンドソープを使用。

#### < V. 風呂 >

- ・シャワーのみ、洗髪は2日おき。
- ・排水口用のネットは「天猫」で購入。



### e. 台所

#### < I. 掃除 >

- ・換気扇の掃除は夫が担当。
- ・平日は徒歩10分のところに住んでいる母が食事を作って持って来てくれるため、料理するのは土日のみ。

#### < II. 洗剤 >

- ・食洗機もあるが、使う回数は少ない。
- ・掃除で苦労しているのは、鍋の汚れが擦っても落ちないこと。そのため、会社の同僚に勧められた英国製の粉を使ってスポンジでこする。イギリスに行った際に買って来たが、「東方購物」や「天猫」でも売っていた。
- ・皿などの食器類はアムウェイの洗剤と布を使って洗う。布は2週間ごとに替え、重曹や熱湯で殺菌する。



#### < III. 食物の保管 >

- ・お米は透明な樹脂製の保存容器に入れている。
- ・特別な虫対策はしていないが、夏にエアコンがある部屋で保管していれば大丈夫。
- ・にんにくを入れるのも効果があると聞いたことがあるが、ニオイがつくので試そうとは思わない。

### f. 常備薬、その他

- ・常備薬と「京東」で購入した救急箱を見せていただいたが、日本のOTC医薬品や衛生用品は見られなかった。
- ・以前、会社の友達からもらった「龍角散」はよく効いたとのこと。





## (15)15軒目(長寧区芙蓉江路、集合住宅)

### ① サマリー

#### A. 特徴的な生活スタイルと衛生意識

- ・夫婦共稼ぎで、ともに収入が高いので、優雅な生活を送っているのが伺えた。
- ・居住マンションには日本人が多く住んでいるようだが、特別にコミュニケーションを図っているようではなかった。
- ・内装に拘り、高級な家具や調度品を使っている。月に1回くらいの頻度で友人が部屋を見に来るようだ。
- ・掃除はお手伝いさん(家事代行)が主に行っており、とても綺麗で清潔感が感じられるお宅だった。

#### B. 日本製品の普及状況

- ・日用品は意識して日本製品を使っている印象がなかった。
- ・一般用医薬品に関しては、かなり日本製品を意識して使用されており、人気の大正製薬「パブロン」、龍角散「龍角散ダイレクト」のほか、たくさんの目薬を常備していた。薬に関しては、日本製品を高く評価。

#### C. 購買チャンネル

- ・日用品はカルフルで買うことが多そうだが、たまにはネット通販(京東など)で買うこともある。ネットは翌日に配達してくれるので早くて便利。
- ・ネットと実店舗の使い分けは、時間がないとネット、時間があるとスーパーに行く。夫は実店舗に行くのが好きで、いろいろな商品を見るのを楽しんでいる。新しい商品の使い方もわかるようだ。奥さんはネット販売を好んでいる。実店舗で買うと商品を持ち帰るのが重くなるのを嫌っている。

### ②詳細

#### A. 居住街区所感

長寧区は上海市中心城区の西部に位置している。地下鉄2号線沿線の、川や緑が比較的多い閑静な住宅街にある大型マンション。ビジネス街に近く、立地が便利なこともあり、このマンションには多くの日本人世帯が住んでいる。



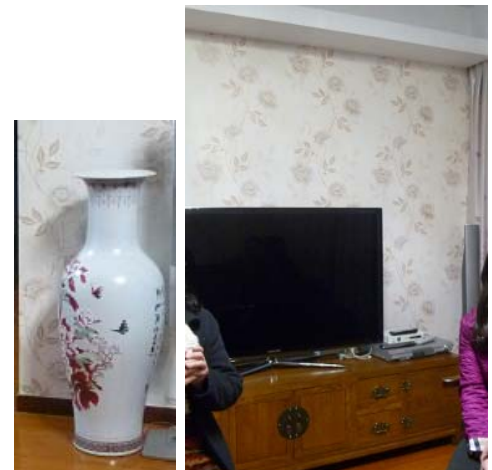
#### B. 訪問家庭プロフィール

- a. 間取り 120㎡以上はある3LDK
- b. 家族構成 3人(夫婦、小学校低学年の長男)
- c. 職業 (夫)鉄道局に勤務 (妻)会計事務所の税理士  
鉄道局は国営企業なので、福祉が充実しており、給料も多くもらっているだろうとの事。
- d. 車所有 1台所有(ベンツ)
- e. ペット所有 飼っていない
- f. 訪日経験 あり

#### C. 調査結果

##### a. リビング

- ・内装に拘り、自分で選んだ壁紙と壁紙に合わせた中国の伝統家具を飾り、空間の演出をしている。
- ・壁紙はヨーロッパからの輸入品。環境に配慮し、壁紙を貼るためのノリも餅米入りの天然のノリを使用している。
- ・こだわりの壁紙はデザイン重視で、香りや虫除け、湿気を取る効果はない。
- ・子どもと妻にアレルギーが出る可能性があるため、香りのものはあまり好まない。また、香りが強いものは品質が良くないのではないかと考えている。洗濯に使う洗剤でも、香りが薄いものを優先して選んでいる。



- ・掃除はお手伝いさんが行っている。毎日、朝と午後に1回ずつ来ている。(日曜日以外)
- ・休日は時間があれば、自分たちで掃除をしている。
- ・空気清浄機は2台あるが、空気がきれいな時は使用しない。窓を開けて空気の入替えをする。
- ・冬でも窓を開けて空気の入替えをしている。習慣で、毎日、朝1回5～10分、午後にも10分くらいは開けなければならぬと思っている。北と南の抜ける風ではないので、それほど寒くは感じていない。
- ・空気をキレイにするものであれば、少々高い製品でも購入するようだ。

## b.洗濯場、ベランダ

・洗濯は夫、妻、家政婦のみんながする。1日2回することもある。



- ・洗剤は中国製品「超能」を使用している。大人も子供も同じものを使用している。子供が5歳までは洗い分けをしていたが、今はしていない。
- ・ウールセーターなどのデリケートなものを洗うときには、変形防止のために洗濯ネットを使用している。
- ・洗剤はカルフルで購入し、習慣として2～3種類のを順番に使っている。気に入ったものはずっと使うようになる。
- ・下着専用の洗剤として、ユニリーバ「OMO」を使用。キレイに下着が洗えるようだ。手洗いをしている。
- ・柔軟剤は使わず、洗剤に効果が含まれていると思っている。
- ・洗濯槽も消毒しなくてはいけないので、除菌、消毒用の洗剤を服の洗濯のときに一緒に入れる。服の洗濯をしながら、洗濯槽も一緒に消毒し

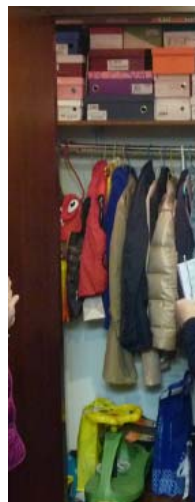


ているという発想。

- ・洗濯槽だけを洗うのは年に1回程度で、粉の専用クリーナーを使用する。
- ・洗濯物を干すのは、日当たりの良い大きいベランダ。
- ・生乾きのニオイは、乾燥機能を使っているのでは、気にならないようだ。

## c.寝室、クローゼット

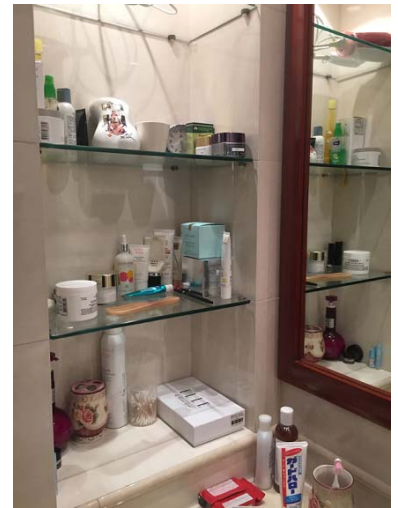
- ・心地よい眠りのためには、寝る前にコーヒーやお茶を飲まないようにしている。本を読めば、よく眠れる。
- ・霊芝で作られた漢方を飲めば、良い睡眠が取れる。たまにサプリメントを飲んでいる。
- ・シーツは厚手のものを使用。洗濯機で洗い、乾燥機を使っている。
- ・シーツや枕カバーは、1～2週間に1回は洗濯している。子供用は、よく汚れるので頻度が上がる。
- ・寝室の窓も常に開けている。夏は窓を開けたまま眠る事もある。
- ・寝室は大通り沿いなので、少し音がうるさい。窓ガラスが二重構造なので、窓を閉めると、音が遮断される。
- ・子供用のタンスは楠を使っており、木の香りが強い。楠には虫除けとカビ防止の効果があるとされている。湿気防止には効果がない。
- ・湿気対策として、空調を意識している。部屋を暖めて、乾燥させることが湿気の防止に繋がると考えている。
- ・衣類が多いので、収納場所がなく困っている。シーズン毎の衣類の入替えは、クリーニング屋できれいにした後、片付ける。常に着ている衣類は玄関にある収納に入れ、すぐに出せるようにしている。
- ・実家では樟脳を使っており、ニオイについては許容範囲内。吊り下げと置き型の両方を使用していた。当時は、少し干してニオイを取った後に着るようにしていたと思う。



## d. 風呂、トイレ、洗面所

### < I. 歯磨き >

- ・歯ブラシはコルゲート、歯磨き粉は夫婦が花王「ガードハロー」、子どもは花王「クリアクリーンKid's」を使用。
- ・「ガードハロー」は、訪日時に大量に買ったという妻の母の友人から母がもらい、それを妻が母からもらったもの。「クリアクリーンKid's」は日本に行った時に妻が自分で買ってきたもの。
- ・日本製品は、「安心安全だから」という理由で使用している。



- ・日本の歯磨きはおいしい香りがする。日本の観光の際に、ガイドの勧めで購入した。
- ・自分で買うときは、歯ブラシとメーカーを合わせるので、コルゲートを買ってしまう。色んな歯磨きを使ってきた結果、コルゲートが良いと思っている。
- ・歯磨き粉で重視するのは、きれいに磨ける事と香り。口内が気持ち良いもの。
- ・歯ブラシ以外の清掃ツールは使っていない。

- ・歯について、今悩んでいるのは美白。歯肉の調子が良くないときは、歯肉用の歯磨きを使用している。
- ・虫歯以外では、歯医者にはあまり行かない。夫は頻繁に行っており、子供は歯の生え変わり時期なので、常にチェックに行かなければならない。
- ・洗口液は夫が使っている。自分は好きではないので使わない。※奥さんは置いている場所すらわからず
- ・洗口液はたまにしか使わない。使用しているのはリステリン。
- ・歯磨きの回数は1日2回。食後に、もう1回プラスする事はある。
- ・外出時は歯磨きをしない。常にガムを噛むようにしている。
- ・歯科衛生からは、子供がいまの年齢になったら、かたい木の実や食品を食べさせた方が良いという勧めがある。さらに、歯磨きの仕方を詳しく教えてくれる。



### < II. 化粧 >

- ・化粧は、スキンケア中心。メイクは薄くする程度。敏感肌なので、肌が酷くなる。アヴェンヌは自分に合わなかったようだ。
- ・アメリカのキールズのローション、アイクリームは中国製品「famyalisa」が気に入っている。ともに、日本で買ってきたとのこと。
- ・エスティローダーの保湿用品を購入。これから使うので、使用感はまだ不明。
- ・化粧品情報は美容室から情報を得ようだ。
- ・たまに、BBクリームを使っている。ファンデーションをしないで済むので楽。たまにはつけ眉毛も使っている。



### < III. トイレ >

- ・トイレ掃除は家政婦に任せている。
- ・使用している洗剤は、ジョンソン「Mr. Muscle」。トイレと風呂の兼用。商品は5つの場所で使用可能と謳っているようだ。
- ・洗剤選びの基準は、香りがなく、刺激が強くないもの。
- ・ウォシュレットのノズル掃除ができる事は知っているが、家政婦にたくさんの要求をすると混乱してしまう。
- ・洗剤を複数使うと、化学反応が出る危険もあるので、避けている。
- ・トイレペーパーはやわらかさに拘っている。あとは、ミシン目の間は程よい長さが良く、厚すぎず薄すぎないものが理想。いま使っているものは結構良い。買い物は夫がカルフルでしている。
- ・ニオイを取る商品があるのは知っているが、出てくるニオイと他のニオイが混ざって化学反応を起こしてよくない事があるかもしれない。だから、換気の方が良いと思う。
- ・体に悪い影響がなければ使いたい。ただし、ニオイがきつくないもの。



### < IV. ハンドソープ >

- ・液体のハンドソープを使用。液体を主に使うが、石鹼の方がキレイになると思っている。
- ・液体は使用後のヌルヌル感が残っている気がする。
- ・下着を洗うときは石鹼を使用している。



### < V. 風呂 >

- ・家政婦が掃除をしている。お風呂の掃除はとても上手で早い。
- ・子供用はヨーロッパの製品を使用。大人用はユニリーバ「ラックス」。シャンプーは常に変えており、今は韓国製品を使用している。
- ・沐浴剤は、ユニリーバ「ダヴ」を使用しており、シャンプーとともにカルフルで購入している。
- ・夫の洗顔フォームはキールズを使用。



### < VI. その他 >

- ・髭剃りは電気、T字型の両方使用。T字型はジレット、電気はパナソニック。個別の製品というより、パナソニックというメーカーが好きなようだ。
- ・使い分けは、時間がないときは電気、時間あるときは手動を使用している。

### e. 台所

#### < I. 掃除 >

- ・換気扇の掃除が一番大変で、外せる部分は全部外して洗っている。使っている洗剤は、アムウェイ。
- ・手袋は手触りが悪いので、使わない。
- ・アムウェイだけで全てきれいに洗えるので快適。



#### < II. 洗剤 >

- ・家政婦のお勧めでアムウェイを使用している。香りがなく、きれいに洗え、肌に影響がないので安心して使える。
- ・アムウェイは専門の実店舗で購入している。

### < III. スポンジ、除菌 >

- ・鍋洗いにはスポンジを使っている。炊飯器は布で洗う。デリケートなものは布で洗っているようだ。
- ・食器を洗った後、キレイに洗って乾燥させている。乾燥させるのは衛生的な面を考慮。除菌のためには、専用の洗剤、消毒液(レキットベンキナー「Dettol」)を使用。
- ・消毒は毎日ではなく、数日ごとに行っている。



### < IV. 排水口 >

- ・排水口を掃除するための洗剤は同じだが、使う道具は違うものを使っている。鍋用、排水口用などで分けている。
- ・ここでも手袋をしない。滑りやすいので掃除しづらいのが大きな理由だ。

### < V. 食物の保管 >

- ・お米は購入した袋のまま保管している。
- ・お米は少量で購入するので、虫が出る間がない。今までも見たことがない。
- ・長く保管すると虫が出てくると思っている。昔は50Kg以上の大量購入だったので、虫が出たかもしれない。
- ・親たちの虫除け対策は特に覚えていない。密封状態にすれば、大丈夫ではないのか。



### < VI. その他 >

- ・冷蔵庫は2つあり、生ものが入っているものとそうでない物で分けている。
- ・あまりニオイは気にならない。ニオイ対策として、残り物を冷蔵庫に戻さずに、食べきるようにしている。
- ・冷蔵庫のニオイが出たらキレイに掃除をさせる。
- ・ザボンを入れているが、乾燥対策と香りのために入れている。奥さんは、ニオイを取るために柑橘類の皮を入れるのが好きなようだ。
- ・脱臭剤はあまり信用していない。ニオイが取れるかどうかわからない。

### f. 玄関(下駄箱)

- ・下駄箱は湿気が一番気になる。
- ・日本にマイナスイオン付きの下駄箱があると雑誌で読んだ記憶がある。日本製品はそういうところがすごい。消毒、殺菌効果がある下駄箱があれば、使ってみたい。毎日使っている靴はどうしてもニオイが出てしまうので、ニオイを消したい。
- ・乾燥していれば、ニオイが出ないはず。ベランダに干す程度では、ニオイは全て取れない。



### g. 常備薬、その他

- ・サプリメントや薬がたくさん保管されていた。使い捨てカイロもあり。
- ・子供はアレルギー、呼吸器系の病気があるので、対策用の薬も多く見られた。
- ・よく使う薬は、大人用は風邪薬、咳止め薬。薬を飲んでも駄目なときは、病院に行く。
- ・日本製品では、大正製薬「パブロン」、龍角散「龍角散ダイレクト」、たくさん目の薬(参天、ロート製薬製品)を発見。中国製の目の薬もあった。白目を白くするためのものらしい。
- ・マスクは3M製のものを使っており、頑丈な事から大変好評だった。



### h. 車

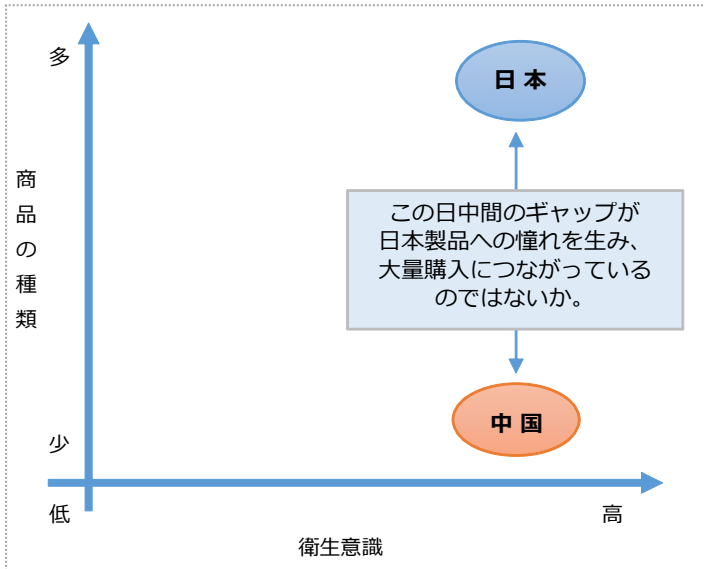
- ・車のニオイ対策は窓を開けて解消している。大きいトラックが走ってきて粉塵が気になれば、窓を閉める。
- ・車には空気清浄機はつけていない。

### 3. まとめ

#### 「高い衛生意識」が、日本の消費財への強い憧れを生み出した。中国市場に日本の消費財はもっと展開できる。

今回訪問した家庭は総じて「非常にきれい好き」で「特別の注意を払って育児をする」傾向があり、私たちが普段使用している一般消費財のカテゴリに該当する製品をほとんど保有していた。そのため、日本の一般的な家庭と同レベル(または、掃除の頻度等を鑑みるとそれ以上の)衛生意識を持っている印象を受けた。

しかし、使用している製品の数や種類は限定されており、製品に付随する多様な付加価値もあまり見受けられなかった。これは、中国の市場に展開されている一般消費財の品種が多くないこと、また、画一的なブランディングと店頭提案(棚割)に起因していると考えられる。



これら2つの観察事項から、左図に仮説を提示する。

今回の訪問家庭は衛生意識も高く、特定のカテゴリにおいては、文化的にも環境的にも非常に注意深い探索行動をして商品を手に入れる傾向があるが、それに対して、中国国内市場に展開される商品の種類が少ないという関係性を図示した。

彼らは日本を訪れ、ドラッグストア等で陳列されている多種多様な日本の一般消費財に出会った。この体験が、潜在的に抱えていたニーズ(上の図が示す意識と製品との乖離)を気づかせ、日本の一般消費財への強い憧れを生み出したと考えられる。そもそも衛生意識が低い国民性であれば、一般消費財への強い憧れは生じないはずである。日本製品に対する爆発的な人気が起こりえた要因の一つには、このよう

な背景があるのではないかと想定した。そして、訪日観光客の伸びに比例してこの潜在的なニーズに気づく人(すなわち日本の消費財を必要とする人)は年々増加することは間違いなく、日本の消費財を中国市場に展開できる余地はかなり大きいと考えることができるのではないだろうか。

#### 中国の家庭に存在している課題に対して、有効と考えられる日本の一般消費財の付加価値とは

では、実際にどのような製品や付加価値が受け入れられるのだろうか。15軒の家庭訪問にて発見した事実と課題に対して有効と考えられる日本製品の付加価値を以下の表にまとめた。全体を通していえることは、肌につけたり体の中に入れたりする製品カテゴリにおいては、日本製の商品が広まっているが、それ以外のカテゴリでは普及率が低い。下表の観察事項にも上げたように、不便なことを不便だと思わずにいるシーンがまだかなり存在する。不便さは、少しの付加価値で劇的に改善されることがある。そのような使用体験のラストワンマイルを埋める役割として、今後の日本製品の広まりを期待する。

No	分類	事実		背景、課題	仮説
		行動・工夫			課題解決に資する 日本の一般消費財の付加価値
		行動	ツール		
1	リビング	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎日掃除する</li> <li>冬でも窓を開けて生活</li> <li>香りを楽しむ(ラベンダー系)</li> <li>家族団らんの時間を楽しむ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>空気清浄機</li> <li>ほうき</li> <li>ちりとり</li> <li>モップ</li> <li>掃除機</li> <li>お手伝いさんの活用(家事代行)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康を意識し、製品の化学的な香りを忌避する家庭が多い。(特に小さい子のいる家庭)</li> <li>昔からの慣習で家に汚れやニオイがあることを忌避している。</li> <li>ほうき、ちりとり、モップなど伝統的なツールで掃除をしている家庭が多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>フローリングモップ等の新たなツールによって、掃除時間を短縮できる。</li> <li>ワンタッチ型や設置型のツールにより、手軽に消臭し、空気を清浄にできる。(ただし「子供でも安心」といったキャッチフレーズは必要)</li> </ul>

No	分類	事実		仮説	
		行動・工夫		課題解決に資する 日本の一般消費財の付加価値	
		行動	ツール		
2	洗濯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外に干すことが少ない</li> <li>・衣料の種類、子供用か否かによって洗剤を使い分けている</li> <li>・月1回程度、洗濯槽を掃除 (正しいやり方を把握していない家庭も)</li> <li>・ラベンダー系の薄い香りを好む</li> <li>・物干し場の日当たりが良好なため、生乾きのニオイが気にならない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衣料用洗剤から、柔軟剤、漂白剤、襟などの部分洗い洗剤、洗濯槽クリーナー迄種類は一通り揃っている。</li> <li>・2/3程度の家庭がドラム型洗濯機を導入。</li> <li>・お手伝いさんの活用(家事代行)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・強い香りがつくのは好ましくないと考える家庭が多い。日本が柔軟剤に香水の付加価値を付けた路線とは少し異なるように思われる。</li> <li>・子供服やランジェリーなどは手洗いしている。</li> <li>・1/3程度の家庭で、洗濯槽を正しく掃除できていない。(必要以上に掃除していたり、全く効果の無いやり方であったり)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しい洗濯槽掃除の啓蒙により、より衣類を清潔に扱うことができる。</li> <li>・おしゃれ着用洗剤、乳幼児専用洗剤を活用することにより、デリケートな衣類も安心して洗濯機で洗え、手洗いに要していた時間を短縮できる。</li> </ul>
3	風呂	<ul style="list-style-type: none"> <li>・洗髪は2～3日に1回が多い。</li> <li>・シャンプーは個人別。</li> <li>・子供用石鹸はネットで口コミを見て海外製品を取り寄せる。</li> <li>・風呂掃除は毎日実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お風呂専用洗剤を使用している家庭は少なく、業者に任せているか、食器用洗剤や沐浴剤等を代替使用。</li> <li>・メラミンスポンジ</li> <li>・お手伝いさんの活用(家事代行)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・浴室の汚れ(壁面やシャワーヘッド等にごびりつく水垢のような汚れ)は落としづらいつ思われる。</li> <li>・沐浴剤は、ベビー用湯船の掃除に使用。洗浄力の強い洗剤の使用にはためらいがある。</li> <li>・ヘアケアに対する意識が高い。</li> <li>・子供用への高い配慮がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児用石鹸により、敏感肌にも安心して使える。</li> <li>・髪へのダメージを抑え、髪本来の強さや美しさを引き出すシャンプー、トリートメントを使うことで、ヘアケア意識の高い人も安心して毎日洗髪できる。</li> <li>・お風呂用洗剤(特に水垢除去に効果があるもの)と、様々な形状のたわしの組み合わせにより、今まで落とせなかった汚れを落とすことができる。</li> </ul>
4	トイレ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日掃除する</li> <li>・冬でも窓を開け、外気導入</li> <li>・紙を流せない、という事は無い。(しかも紙は結構厚手)</li> <li>・温水洗浄便座のノズル掃除はしていない</li> <li>・便座などは、雑巾やタオルで拭き掃除をしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・温水洗浄便座がほぼ全家庭に設置されていた。</li> <li>・芳香剤、消臭剤を使用している家庭はほとんど無い。(虫除け剤を芳香剤と勘違いしている家庭があった)</li> <li>・トイレトペーパーはダブルの使用が目立った。</li> <li>・トイレ用洗剤はジョンソン「Mr.Muscle」がほぼ全家庭で見られた。(トイレ、風呂兼用)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ノズル掃除を知らない。</li> <li>・洗剤のニオイ(塩素系など)が強いものを好まない。</li> <li>・トイレと風呂が一緒の場所にあるので、洗剤が共通化している。</li> <li>・除菌・殺菌に対し、日本ほど気を配っている様子を感じない。毎日コンスタントに掃除することで、見た目がきれいで、ニオイなし、という状態の維持を意識。</li> <li>・タオルを繰り返し使うことで、雑菌付着の可能性あり。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本製品は除菌能力が訴求ポイントだが、それだけでは響かないように思われる。洗剤のニオイが強いと感じられているため、抑える必要がある。</li> <li>・トイレ用お掃除シートにより、便座だけでなく、トイレまるごと手軽に拭き掃除でき、日々の掃除の負荷を軽減できる。</li> <li>・ノズル部分の掃除啓発と掃除ツールの導入により、トイレをより清潔に使用できる。</li> </ul>
5	歯磨き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・磨くのは朝晩2回。</li> <li>・外出時に磨く習慣は、あまりない。</li> <li>・歯医者へクリーニングに行く習慣もあまりない。</li> <li>・大人と子供で歯磨き粉を使い分けている家庭が多かった。</li> <li>・大人は美白、子供は虫歯を意識している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯ブラシと歯磨き粉は、全ての家庭で見られた。</li> <li>・マウスウォッシュの使用経験がある家庭は半数以下の7軒。</li> <li>・使用経験のある家庭数が多い順にその他アイテムを挙げると、電動歯ブラシ(6軒)、歯間ブラシ(4軒)、デンタルフロス(2軒)。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美白への意識。</li> <li>・子供には安心して使える日本製の歯磨き粉を使わせたいという意識がある。</li> <li>・歯周病菌のリスクについて理解している家庭は少なかった。(そのような特定の効能効果への意識が薄い)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯周病菌のリスク、歯磨き方法の啓発活動により歯磨き回数の向上が見込める。さらに、用途別に使用する歯磨き粉の選択肢が広がることで販売数の向上に繋がる可能性が考えられる。</li> <li>・特定の口腔疾患に対する効能効果を謳う商品を導入するのは、それからだと思われる。</li> </ul>
6	化粧	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メイクとスキンケアでは、スキンケアを重視。</li> <li>・食生活や運動により、肌本来の美しさを引き出す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎化粧品</li> <li>・保湿マスク(韓国製)</li> <li>・クリーム</li> <li>・乳液</li> <li>・洗顔料</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内面からの美や、保湿を意識。</li> <li>・化粧に時間を掛けたくないという可能性がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎化粧品、フェイスマスクにより、肌本来の美しさを引き出す。</li> <li>・肌のうるおいを保つ洗顔料。</li> <li>・健康食品によって肌も健康にする。</li> </ul>

No	分類	事実		仮説	
		行動・工夫		課題解決に資する 日本の一般消費財の付加価値	
		行動	ツール		
7	キッチン	<ul style="list-style-type: none"> <li>油撥ねによる壁の汚れ取り</li> <li>換気扇の掃除</li> <li>まな板、包丁の熱湯消毒</li> <li>ゴミはすぐに外に捨てる(溜めない)</li> <li>スポンジはすぐ交換</li> <li>柑橘類の皮を冷蔵庫に入れる</li> <li>換気扇掃除などの専門業者を活用する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>かなり大き目の換気扇</li> <li>食器用洗剤</li> <li>徹底したスポンジの使いきり</li> <li>米びつの活用</li> <li>柑橘類の皮(冷蔵庫脱臭用)</li> <li>専門業者(換気扇など)</li> <li>生もの調理後の専用石鹼</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>油やしょうゆを使った料理が非常に多いので汚れが激しく、掃除の負荷が大きい。</li> <li>菌を意識(頻繁なスポンジ交換、熱湯消毒など)</li> <li>汚れが気になる排水溝は手袋を着用して掃除したいが、ゴム手袋が大きく、かつ厚手なため、できない(やりづらい)</li> <li>米びつがやや不衛生(虫が出るといふ家庭が1/3程度あった)</li> <li>自動食洗機はまだ浸透せず。</li> <li>まな板や包丁置きが汚い。</li> <li>冷蔵庫のニオイが気になって柑橘類の皮を入れているが、効果のほどは不明。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>台所掃除用品には柑橘系の爽やかな香りが受け入れられる可能性が高い。</li> <li>油污れに効果がある専用洗剤により掃除の効率化と掃除時間を短縮化できる。</li> <li>油撥ねによる壁面汚れを防ぐフィルム、換気扇に貼り付ける油分吸収フィルター等を活用することで、設備への汚れの付着を防止する。これにより掃除の効率化、掃除時間を短縮化できる。</li> <li>冷蔵庫のニオイを取る脱臭剤(天然成分なら尚可)を設置することにより、今以上にニオイ吸収が期待できる。</li> <li>上海蟹や蛙など、ニオイの強烈な食材を台所で調理することが多いようだ。業務用に近い専用の石鹼を提案することで、普通の石鹼では取れない汚れ、ニオイをクリアにする。</li> <li>薄手で手に密着する専用手袋を提案し、汚れものに直接手を触れるのは嫌だが、細かい作業ができない、という課題をクリアする。</li> <li>台所製品を台所洗剤で除菌できる(スポンジ、まな板、包丁等の衛生管理)という手軽な除菌方法が理解されれば、家庭内の様々な箇所に拡大できる可能性がある。(菌は気になるが捨てて交換すればよい、という意識を変えられるか?)</li> </ul>
8	寝室、クローゼット	<ul style="list-style-type: none"> <li>隔週ベースでのシーツ、カバーの交換</li> <li>湿気対策(空調設備、吸湿剤)</li> <li>ラベンダーの香りによるリラックス効果</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>樟脳(嫌いという家庭も半数程度あり)</li> <li>湿気取り剤</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>吊り下げ型の湿気取り剤や防虫剤の使用方法を間違っている(フィルムをはがしていないなど)</li> <li>夏場は湿気が多いと感じる家庭が多いものの、問題意識は高くない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>使い方が簡単で目に見えてわかる湿気取り剤を導入することで、湿気の見える化とその解決度を明快に提案する。</li> </ul>
9	玄関	<ul style="list-style-type: none"> <li>吸湿剤の設置</li> <li>防臭剤の設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>吸湿剤</li> <li>防臭剤</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>こだわりをあまり感じられない。</li> <li>湿気やニオイも気になるが、取ればベター程度のスタンス。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>靴のニオイを取る脱臭剤(天然成分なら尚可)を設置することにより、ニオイの吸収効果を提案。</li> </ul>
10	健康管理(医薬品等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>病院に行くべく行かない。</li> <li>普段から健康を意識して運動や食生活の改善を心がけている。</li> <li>水をたくさん飲んで治す(デトックス)</li> <li>子供用にサプリメントを飲ませて栄養補給。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康食品(青汁、子供用サプリメント)</li> <li>鎮咳去痰薬</li> <li>解熱鎮痛薬</li> <li>目薬</li> <li>熱さまし用品</li> <li>子供用医薬品</li> <li>など、OTC医薬品が多数。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>町医者不足により、大病院に患者が集中するため、満足な診察を受けられない。</li> <li>一度に大量の薬を処方され、それらを自己判断で使用。</li> <li>市販薬の種類不足。</li> <li>本当は体調が悪いはずなのに、無理な治し方をしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>あらゆるOTC医薬品カテゴリに可能性がある。</li> <li>潜在的な健康意識は日本人同様に高いため、ヘルスクアの基本的な概念を提案(日本の市販薬がカバーできる、医療機関で抱えなくてよい健康状態の明確化)し、より一層のセルフメディケーション推進を図る。日本に来て薬を買うことはお土産ではなく、ヘルスクアの一環だと認識されるぐらいまで高められる可能性がある。</li> </ul>
11	車	<ul style="list-style-type: none"> <li>タバコを吸わない(吸わせない)</li> <li>機器の活用で外気を清浄にする</li> </ul>	車用の空気清浄機	<ul style="list-style-type: none"> <li>ニオイがある状態は好ましくない</li> <li>清潔な空間でありたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単なる芳香剤・消臭剤でなく、ウイルスを清浄にする等の付加価値があると、受け入れられる可能性が高い。</li> </ul>
12	購買チャンネル	<ul style="list-style-type: none"> <li>生鮮食料品以外は、ほとんどネットスーパーで購入</li> <li>日本の一般消費財を買う時は、ネットよりも日本で買うことが多い。買い物そのものが旅行体験。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>淘宝</li> <li>天猫国際</li> <li>1号店</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>模造品の横行</li> <li>相手国からの輸入品であっても安心できない(模造品の輸出販売)</li> <li>口コミ、コミュニティ内(育児中のママ友など)での製品情報交換が多く、影響も大きい。</li> </ul>	-



## 4. 本レポートのご利用に関して

---

### (1)制作目的

本レポートは、日本の消費財流通に携わる方々の事業発展に寄与すべく、上海の中流・上流家庭における一般消費財の購買・利用実態を調査し、その結果をまとめたものです。

### (2)著作権その他の知的財産権

本レポート及び本レポート作成のために当社が利用したデータの著作権その他の知的財産権は、個別に明示がない限り、すべて当社に帰属します。

### (3)引用

・本レポートの内容を業務資料又は学術論文に引用する場合は、出典を明記の上、著作権法第32条で認められた「引用」の範囲内でご利用ください。

(出典の記載例)出典:株式会社プラネット発行の『上海家庭訪問調査レポート』P.〇〇

・新聞、雑誌、書籍、パンフレットなどの商業出版物、ウェブコンテンツやテレビ番組など、前記業務資料又は学術論文以外の用途での引用を希望される場合は、「5. お問い合わせ先」に記載の当社窓口にてメールにて詳細をご連絡ください。

### (4)禁止事項

本レポートに関し、以下の行為を禁止します。

- ・前記引用の範囲を超えた、当社の著作権および知的財産権を侵害する一切の利用行為
- ・公序良俗に反する方法での利用行為
- ・その他、本レポートの制作目的にそぐわないと当社が判断した行為

### (5)免責事項

- ・本レポートの正確性、完全性、有用性、最新性、第三者の権利の非侵害、その他一切について、当社は保証しません。ご自身の責任の下、ご利用ください。
- ・当社は、本レポートの利用により発生したいかなる損害につきましても、何らの責任を負いません。

## 5. お問い合わせ先

---

本レポートの記載内容に関してご不明な点や、業務資料又は学術論文以外の用途での引用ご希望などございましたら、以下の窓口までお問い合わせください。

株式会社プラネット インバウンドチーム

上海家庭訪問調査担当

(谷口、小中、大塚)

〒105-0013

東京都港区浜松町一丁目31番

文化放送メディアプラスビル3階

Tel. 03-5962-0811

Fax. 03-6402-8421

E-mail: inbound@planet-van.co.jp

### 上海家庭訪問調査レポート

～中国人の生活スタイルと一般消費財の利用に関する意識調査～

発行：株式会社プラネット

〒105-0013 東京都港区浜松町一丁目31番

文化放送メディアプラスビル3階

初版：2017年6月16日発行



〒105-0013 東京都港区浜松町一丁目31番 文化放送メディアプラスビル3階

Tel. 03-5962-0811 E-mail: [inbound@planet-van.co.jp](mailto:inbound@planet-van.co.jp)

<http://www.planet-van.co.jp>